

出席第三屆世界水資源會議 心得報告

NSC P2-2517-S-002-003

王 鑫

台灣大學地理環境資源學系教授

- 一、 大會名稱：第三屆世界水資源會議 (The 3rd World Water Forum)
www.worldwaterforum.org/
- 二、 主辦單位：世界水資源協會 (World Water Council, WWC)
- 三、 地主國榮譽主席：日本皇太子德仁
地主國主席：日本首相橋本龍太郎
- 四、 時間：2003 年 3 月 16 日至 23 日
- 五、 地點：日本京都、大阪、滋賀（大津市）等三個會場。
展覽、展示及博覽會會場

博覽會 (Water Fair & Festival "Mizu-En")	京都 (Kyoto)
	滋賀大津 (Shiga)
	大阪 (Osaka)
	琵琶湖及 Yodo River 流域地區 (Lake Biwa and the Yodo River Basin Area)
	流域各地 (Basin-wide Events)

- 六、 會議內容

(一) 議題座談會 (論壇)

議題:

水與貧窮 (Water and Poverty)	洪水 (Floods)
水與和平 (Water for Peace)	水與能源 (Water and Energy)
水與支配權 (Water and Governance)	水與文化多樣性 (Water and Cultural Diversity)
整體水資源管理與集水區管理 (Integrated Water Resources Management and Basin Management)	地下水 (Groundwater)
水、糧食與環境 (Water, Food and Environment)	水與資訊 (Water and Information)
水與氣候 (Water and Climate)	水設施的財務問題 (Financing Water Infrastructure)
水與都市 (Water and Cities)	水與運輸 (Water and Transport)
水供應、公共衛生、保健與水污染 (Water Supply, Sanitation, Hygiene, and Water Pollution)	其他分組 (Other Sessions)

(二) 研討會 Topics/Special Programs/Major Groups/Regional Days/Ceremonies/Stakeholder Center/NGO Briefing

(三) 展示會 (Water Expo)

- 主題：1. 水、都市、產業與未來
2. 水、產業與科技
3. 水與生活
4. 水供應博覽會
5. 廢水處理系統博覽會

(四) 博覽會 (Water Fair and Festival “Mizu-En 2003)

1. 京都：水與文明/水與文化: “Spirit of Water”
2. 大阪：都市與產業
3. 大津：水與自然、民間組織與溝通、民眾參與
Biwako Water Festival
Basin-related Events
4. 其它

(五) 部長會議 (Ministerial Conference)

(六) 水之聲夥伴會議 (Water Voice Partner) :

www.worldwaterforum.org/voice/en/

(七) 虛擬水論壇 (The Virtual Water Forum)

www.worldwaterforum.org/for/en/flist

(八) 其它

-Opening Ceremony and Award Ceremony of King Hassan 11 Great World Water Prize

-Osaka Days Opening Ceremony/ Shiga Days Opening Ceremony/Closing Ceremony

-Dialogue between Forum Participants and Ministers

-Award Ceremony of Water Journalists' Competition/Award Ceremony of “Water Voice” Messenger Prize/ The third World Water Forum Memorial Forest Ceremony (Shiga)

-Stakeholder Center-A place for all

-Regional Days Exhibition: Bringing Water to the World

七、 相關會前活動

1. 水聲夥伴(Water Voice Project)：已出版報告。
2. 虛擬水會議(The Virtual Water Forum)：已出版報告。

八、 同期間其它重要國際活動

1. 聯合國 國際淡水年 (International Fresh Water Year)
2. 國際洪水網 (International Flood Network, IFNet)

九、 本次會議預期成果

1. 部長宣言
2. 世界水資源行動方案 (World Water Action)

十、 心得與建議

1. 世界水資源論壇是建立國際共識，引導全球性水資源保育利用及管理等發展趨勢的源頭。具有帶動全球性行動的領導角色。大會研討的議題不僅反映了今日世界各地面臨的困境，也指出了未來因應的方向。由於凝聚了產官學民等各種權益相關團體，因此是人類智慧集中表現的場所。他山之石，確實可供我國借鏡的地方頗多。
2. 本次會議主辦國—日本，充分發揮了動員的能力，展現了優良的組織力與團隊精神。大會榮譽主席及主席分別由皇太子以及首相擔任。三個會場的所在地也分別成立了籌備處，由地方首長擔任籌備委員會主席，因此動員徹底。
3. 重視權益關係人以及企業界力量，各種活動預留空間給各權益關係團體，因此參與層面廣，帶動全民教育氣氛。
4. 舉辦全民參與的展示會以及博覽會，聯結公私團體，與民眾共享水資源保育利用、水環境工程、水環境產業以及因應未來水資源需求的永續發展課題。
5. 京都辦理的展示展覽及博覽會共有三大類。第一類是在國際會議中心辦理的專業性、各國出席代表為主的攤位式展示說明會。各國代表親自說明該國政府或學術團體、民間團體之任務、內容及成果。這是推銷自己的場所，以與會專家學者為對象。

第二類是在植物園辦理的水與文化/水與文明展，這個展覽是日本和法國合作的成果。會場有專業展覽，設計精良，內容以東西方「水的神話、信仰、生活」為主。

第三類是在市中心辦理的遊藝性博覽會，與生活產業結合。會場中，鼓勵遊藝活動與商業娛樂活動。民眾是主要的賓客。「寓教於樂」是這項活動的特色。

6. 大阪辦理的展示展覽及博覽會主要在西南郊區的國際展覽中心。主要的展覽、展示內容是科學性、技術性的內容以及政府政策、措施等。場地寬廣、設計良好，專業人士說明及展示十分認真，成本甚高。大型設備進入展場。

主要內容分散在四個展場，主題如下：

1. 水、都市、產業與未來
2. 水、產業與科技
3. 水與生活
4. 水供應博覽會
5. 廢水處理系統博覽會

在辦理研討會（論壇）的市中心國際會議中心，由於進出管制嚴格，僅有與會代表能參與。會場僅有少數各國代表或事業單位的小規模展示、非政府組織展示以及學生社團展示、圖片展示等。

7. 滋賀大津的展覽、展示、博覽會分散在五個地點。論壇在王子大飯店，主要展覽、展示、博覽會在體育館辦理。主館展示主要包含民間團體，副館（水遊館）主要內容是兒童遊憩的項目，包括以鄉土材料做勞作、攝影比賽、卡片設計比賽等等，鄰近的露天廣場有民間劇場、兒童（卡通）歌舞等，完全是親子活動、民俗活動的型態，小賣店則標註「生態」咖啡店……，滲入保育觀念。

大津市瀕臨琵琶湖，湖畔有琵琶湖水利博物館，展示集水區管理、水庫管理各層面的題材。是現存教育資源參與本次大會活動的例子。

此外，大津市提供了許多免費的遊湖活動，讓參與者直接與湖水相親。沿著湖岸散步，更提供了思考的機會。

大津市琵琶湖沿岸道路懸掛本次會議的旗幟，無形中也作了民眾教育。

大津市的活動以「水與自然」為主題，非常偏重民間角色和融入生活。設計規模不如大阪會場，但是更能貼近鄉村民眾。

總體而言本屆大會辦理的展覽、展示及博覽會等十分多元、多樣化。可見有效動員可促進各種團體參與，表現出各種角度的「水的關懷」。

永續台灣的挑戰：河川與海洋

議題分組	主辦單位	項目
國土計畫	行政院、經建會、內政部	水資源、海洋、海岸
水源涵養	農委會	森林與水
集水區管理	農委會	土地利用
水土保持	農委會	土地利用、土壤流失、土石流、山崩
水資源規劃與管理	水利署	整體規劃的方向與原則
溪流及海岸工程	水利署、公共工程委員會	成敗案例
飲用水	自來水事業處、自來水公司、各水庫管理局	水質、水量、自來水、節水
能源	經濟部能委會、台電公司、中油公司	水力發電
農林漁收	農委會漁業署等	農業與水、海洋
農業用水	農委會、水利署	灌溉、水產養殖、地下水
自然保育	農委會	地景、水生物、生態環境、棲息地、漁業資源(東沙)
水污染	環保署	規劃、調查、監測、管理
交通航運	交通部、漁業署	藍色公路、航運、漁港、遊艇
觀光遊憩	交通部觀光局	水庫、溪流、海域、溫泉等
消防安全	消防署	救火設施及設備
文化藝術	文建會	文學、繪畫、攝影、應用藝術.....
科學研究	國科會	岩石圈、生物圈、人文圈、科技圈、氣圈、水圈
出版	新聞局、水利署、大地、漢光、文建會、遠足、光華雜誌	

活動方式：

1. 研討會
2. 展覽展示
3. 博覽會
4. 戶外活動，生態旅遊與環境教育

參與對象：

1. 政府部門
2. 企業界
3. 教育界
4. 青少年

5. 媒體（電視、電台、報章雜誌）

5. 農民（水利會）

6. 婦女團體

7. 環保團體

8. 其它

大會議程

三月	16日 星期日	17日 星期一	18日 星期二	19日 星期三	20日 星期四	21日 星期五	22日 星期六	23日 星期日
舉辦地點 (Venue)	京都 (Kyoto) 京都國際會議廳, 京都寶池王子飯店 Takara-gaike Prince Hotel	京都 (Kyoto) 水資源, 食物與環境 Water, Food, and Environment	京都 (Kyoto) 大阪 (Osaka) Grand Cube Osaka	京都 (Kyoto) 大阪 (Osaka) 滋賀 (Shiga) Biwako hall, Otsu Prince Hotel	京都 (Kyoto) 滋賀 (Shiga) Otsu Prince Hotel	京都 (Kyoto) 滋賀 (Shiga) Otsu Prince Hotel	京都 (Kyoto) 滋賀 (Shiga) Otsu Prince Hotel	京都 (Kyoto)
議題發表 (Issue)	水資源與氣候 Water and Climate	水資源, 食物與環境 Water, Food, and Environment	水資源與管理 Water and Governance	水資源與管理 Water and Governance	水資源與管理 Water and Governance	水資源與管理 Water and Governance	水資源與管理 Water and Governance	水資源與管理 Water and Governance
主題 (Topics)	水資源與氣候 Water and Climate	和平水資源 Water for Peace	水資源與管理 Water and Governance	水資源與管理 Water and Governance	水資源與管理 Water and Governance	水資源與管理 Water and Governance	水資源與管理 Water and Governance	水資源與管理 Water and Governance
特別節目 (Special programs)	世界水資源行動 World Water Actions	水資源, 自然與環境 Water, nature, and Environment	水資源與城市 (大阪) Water and Cities (Osaka)	水資源與資訊 Water and Information (Osaka)	水資源與城市 (大阪) Water and Cities (Osaka)	水資源與城市 (大阪) Water and Cities (Osaka)	水資源與城市 (大阪) Water and Cities (Osaka)	水資源與城市 (大阪) Water and Cities (Osaka)
主要團體 (Major groups)	水資源記者小組 Water Journalists Panel	水資源, 自然與環境 Water, nature, and Environment	水資源與城市 (大阪) Water and Cities (Osaka)	水資源與資訊 Water and Information (Osaka)	水資源與城市 (大阪) Water and Cities (Osaka)	水資源與城市 (大阪) Water and Cities (Osaka)	水資源與城市 (大阪) Water and Cities (Osaka)	水資源與城市 (大阪) Water and Cities (Osaka)
區域議題討論 (Regional Days)	非洲地區 Day of Africa	青年世界水資源論壇 Youth World Water Forum	美國地區 Day of the Americas	中東及地中海地區 Day of the Middle East and the Mediterranean	歐洲地區 Day of Europe	歐洲地區 Day of Europe	歐洲地區 Day of Europe	歐洲地區 Day of Europe

大會議程(續)

三月	16日 星期日	17日 星期一	18日 星期二	19日 星期三	20日 星期四	21日 星期五	22日 星期六	23日 星期日
典禮-京都 (Ceremonies)	開幕典禮 Opening Ceremony	頒獎典禮 (水資源記者競賽) Award Ceremony for Water Journalists Competition			第三屆世界水資源論壇紀念 森林 3rd World Water Forum Memorial Forest (Shiga)	頒獎典禮(水之聲訊息獎) Award Ceremony for Water Voices messenger Prize		閉幕典禮 Closing Ceremony
招待中心 (Stakeholder Center)	參加人員發表及會議場地 On-site presentation and meeting space for participants							
記者室(Press Center)								
部長級會議 (Ministerial Conference)				高級官方會議 Senior Officials Meeting		論壇參與者與部長之對談 Dialogue between Forum Participants and Ministers	部長級會議 Ministerial Conference	部長級會議 Ministerial Conference
京都						京都慶祝活動 Kyoto Festival		
滋賀				滋賀慶祝活動 Shiga Festival				
大阪			水資源博覽會 Water EXPO					
琵琶湖與淀川流域 Lake Biwa and the Yodo River Basin Area								
流域地區 Basinwide Events		流域地區慶祝活動 Festival in the basin area						
								水資源博覽會與慶祝活動 Water Fair and Festival "Mizu-En"

水の課題

水をめぐる内外の諸問題と
その解決に向けた取り組み

水のひろば

みんなのアート
水のアートコンテスト

消防車や水陸両用車がやってくる
水とくるま、大集合

船の模型が一堂に
模型波止場

飲んでみようよ、いろんな「水」
利き水コーナー



水のコト、くらしのコト、未来のコト。

第3回 世界水フォーラム

水のEXPO

水と都市と産業、そして未来をつくり出す水と未来

2003年 **3月18日** [火] ~ **22日** [土]
インテックス大阪 [大阪・南港] 10:00 ~ 17:00

【主催】水のEXPO実行委員会 日本経済新聞社

【後援】外務省、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、林野庁、経済産業省、国土交通省、環境省、
滋賀県、京都府、大阪府、奈良県、和歌山県、大津市、京都市、大阪市、関西広域連携協議会

【協力】テレビ大阪

入場無料!
Admission Free

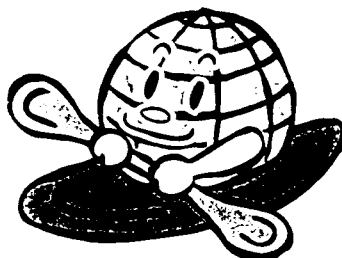
〈特別展示会〉

水道展示会

わたしたちの生活と水道
—安心できる水のある暮らし—

水の循環と水道の役割、
都市機能を支える水道の最新技術

主催: 第3回水道技術国際シンポジウム実行委員会



お問い合わせ

ハローダイヤル 06-4860-3600

受付時間: 9:00~17:00

<http://www.water-expo.jp/>

〈特別展示会〉

下水道フェア

水の循環と下水道の役割、
都市機能を支える下水道の最新技術

主催: 下水道フェア実行委員会

21世紀は「水の世紀」と言われるように、今、世界は水の危機に瀕しています。水の重要性はより一層高まり、その効率的・効果的な利用・活用を考え、守り、持続させていかなければなりません。こうした世界が直面している「水問題」を解決するために2003年3月16日(日)から23日(日)まで、大阪・京都・滋賀の琵琶湖・淀川流域で、世界中から水にかかわるあらゆる分野の人が集まる「第3回世界水フォーラム」が開催されます。本フォーラムは、閣僚級会議、フォーラム、フェアの3本の柱で構成されており、そのフェアの中核的催し物として「水のEXPO～水と都市と産業、そして未来～つくり出す水と未来～」がEXPO実行委員会と日本経済新聞社の共催で、2003年3月18日(火)から22日(土)までの5日間、インテックス大阪で開催されます。

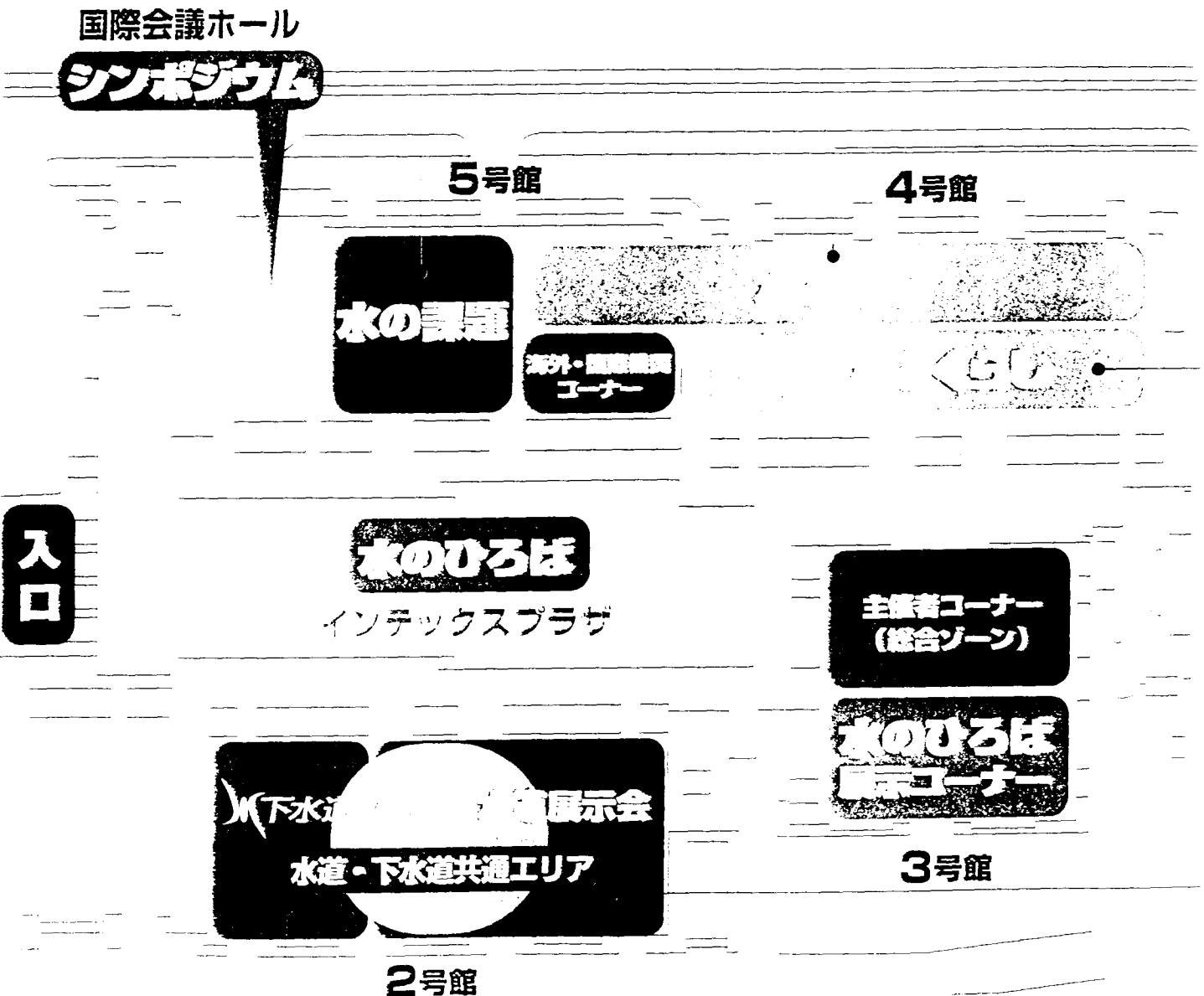
本EXPOには、国連をはじめとする国際機関、官公庁、研究機関・大学、企業、NGO・NPOなど、水問題にかかわる機関・団体が参加します。「水」に関する情報や知恵を菜場者と共有することにより、社会全体への水問題の啓発・教育、水関連の社会基盤整備の重要性、水にかかわる技術、製品や企業、国、自治体などの役割と貢献などについて国内外に発信するもので、約500社・団体、900小間規模の展示となります。また、「水のひろば」では、特に一般市民の方々に楽しんでいただくために、水に関連したさまざまな企画・展示を実施します。国際会議ホールでは国内外から多彩な専門家を招いた「シンポジウム」を連日開催します。

第3回世界水フォーラムに参加する政府関係者、専門家、企業関係者、NGO・NPO、市民団体の方々をはじめ、水問題にかかわる行政関係者、研究者、企業関係者や主婦・学生・児童の皆さんを含めた一般消費者の方々に幅広く楽しみ、考えていただける場にしていきたいと考えております。

皆様のご来場をお待ちしております。

水のEXPO実行委員会 日本経済新聞社

🌊 展示構成



水の課題

- アニマックス アミタ (財)茨城県科学技術振興財団 若手県/金属鉱業振興財団 宇宙開発事業団 エスベック/エスベック オードビージャパン
- 関西広域連携協議会 技研製作所 岐阜県 京都府 共和コンクリート工業 クリエイトイ健康化学研究所 神戸ベンチャー研究会 国際自由労働/国際公務労働 国連開発計画(UNDP) 国連工業開発機構(UNIDO)
- 独立行政法人産業技術総合研究所 サンスイコンサルタント 三祐コンサルタント 滋賀県/びわこバイオ産業エンジニアリング (財)シップ・アンド・オミックス財団/海洋政策研究所 (財)ジョイセフ(家族計画国際協力財団) 世界銀行グループ/第3回世界水フォーラム滋賀県委員会 太陽コンサルタント 谷口商会 (財)中東協力センター 鶴見精機 内外エンジニアリング

- 奈良県 (財)2005年日本国際博覧会協会 (社)日本医師会
- パシフィックコンサルタンツグループ ビー・バイ・ビー ビー・ビー・ダブリュ ビジョンメカネ 日立電線
- 水資源開発公団 緑資源公団 明興産業
- (財)吉野川・紀の川源流物語 フィティエム環境技術研究所 若鈴コンサルタンツ 和歌山県 和歌山県河川協会

- アイケルキャンブ 善木建設/宏和エンジニアリング アクアテクノロジー アジア航測 イーエス・ウォーターネット いけうち 茨城県 伊万里回地企業誘致促進協議会 インターワークス (社)雨水貯留浸透技術協会 エア・ウォーター/ニューメディカ・テック/タテホ化学工業 エパタ エムティージー OE式地下排水工法研究会 大阪大学 大林組 独立行政法人 海上技術安全研究所 鹿島建設 カネツフ/マイクエア 川崎重工業 川和水/委員会事務局 環境企画21 環境工学 環境新聞社 環境マーケティング&ビジネス 関西大学 関西電力 北九州市 岐阜浄水機工 協栄水産 難谷組 クラレ NPO法人 Green Alliance クリオン 栗田工業 栗本掘工所 鉄構事業部 建設技術研究所 (財)国際エメックスセンター 国土環境 三洋建設 三和浄水 シーアールイー/岩田土地、大阪不材土地 O.TIセイエンシステム シーマコンサルタント ジオテック 静岡県 システムコントロール 島津製作所/島津テクノリサーチ/島津理化学機/島津システムソリューションズ/島津ビジネスシステムズ 清水建設 (社)浄化槽システム協会 新エネルギー・産業技術総合開発機構 スキママシン 住友金属工業グループ/住友金属工業/住友軽金属工業/日本アルミ/ハーモニクス/住友機工/吉亜 住友金属鉱山グループ/住友金属鉱山 スミコンセルテック 住友エコエンジ 住友テクノリサーチ 積水化学工業 経高組 セムシス ヤマテ特殊光源 総合水研究所 大起理化学工業 大成建設 大成工業 大興コンクリート工業 太陽セメント工業 タキロン 拓和 中井工務店 中野サービス DNA マクテック日本

- アクアクララジャパン 赤穂化成 アサヒビール イトーキ ウィッシュ・コーポレーション 栄進商事 エービック エレクトロン OSSコーポレーション 大塚製薬 岡山県 関西マルタカ 観音温泉 アルカリ源泉事業 京都エンタープライズ キリンビール グリーンアビール研究会 クリエイトイ阪急 京阪電鉄グループ 京阪電気鉄道 琵琶湖汽船 大坂水上バス 杭州大誠製瓶制品有限公司 高知県 海洋局 海洋深層水対策室 国土交通省/気象庁/海上保安庁 五洲薬品 コンピュータ・テクニカ 三栄水栓製作所 サントリー 三洋電機 ジョブブラックス 住友商事 生活アートクラブ エコパッドコム SEONE 創生ワールド ダイオーズ ダイタン 大和リソート ダノン フォーターズ オブ ジャパン カルピス伊藤忠 ミネラルウォーター/キリンMCダノンウォーターズ 東京海上火災保険 東京海上リスクコンサルティング 特殊プラント工業 富山県深層水協議会 ひやま実行委員会 黒部市 富山県 富山県入善町 ひやま水協議会 水博物館 ナスステンレス アリス化粧品 ニコス 三洋化学工業 日本インテックアクアケミカル/アクア・ブランド
- チームズウォーター テトラ 東亜建設工業 東京都 東洋建設 東洋紡エンジニアリング 東洋紡績 東レ/東レエンジニアリング/水産機工 戸田建設 ニクニ 日東電工 日本経済新聞社 日本建設コンサルタント 日本工営 日本国土開発 日本ゼリスケープデザイン研究協会 日本無線 ニューゼック ハイドロノティクス 伯東 林物産 伊賀 日通運輸 ヒベンディ・ウォーター ひまわりニューエネルギー ヒエアトラ販売 日吉 芙蓉化学工業 ヘカルトアジア ホクエシ 堤場製作所 丸島アクアシステム 三井物産 関西支社 三菱化学フォームプラスティック 三菱商事 明治製菓/大阪府立大学大学院理学研究科 片平エンジニアリング 大和電器 立命館大学 ファイエスアイ・テクノ

水の課題

水をめぐる諸問題とその解決に向けた取り組みを幅広く紹介します。

主な出展: 国際機関、官公庁・自治体、大学・研究機関、NGO・NPOなど

環境との共生に必要な「水の循環サイクル」を実現する都市づくりの技術・製品を紹介します。

主な出展: 治水技術、緑化技術、農林技術、水処理技術、汚泥処理、水を使った産業技術など

私たちの安心で快適な暮らしに必要な水にかかわる商品・技術を紹介します。

主な出展: 食料・飲料、家電製品、住宅設備、生活用品、医薬、環境にまつわる製品・サービスなど

水のひろば

さまざまなイベント・展示を楽しみながら、水と私たちの生活のつながりについて考えます。

特別展示会 水道展示会 私たちの生活と水道

安心できる水のある暮らし。水循環と水道の役割、都市機能を支える水道分野の最新技術を紹介します。

主な出展: 給排水システム、浄化システム、事業運営管理(AFM/ソーシング、PFI)など

特別展示会 下水道フェア

水の循環と下水道の役割、都市機能を支える下水道分野の最新技術を紹介します。

主な出展: 設計・測量、建設、管路資機材、下水処理、維持管理、排水設備など

水道展示会

- アルミニウム合金製屋上設備
 - ウィンカム
 - ウェルシス
 - ウォーキングジョイント
 - 任原興業
 - 大阪ガスエンジニアリング
 - (財)大阪市水道技術協会
 - 大阪市・水道局
 - (財)大阪市水道事業サービス協会
 - 大阪府 水道部
- 給水システム協会
 - グランドフォスポンプ
 - 呉羽テクノエンジニア
 - 敏研工業
 - 厚生労働省
 - 神戸カドロンクス
 - コスモ工業
- 水研
 - 水道工業
 - 水道技術研究センター
 - 水道用ボイラ・エレクトリックシステム研究会
 - スデックス協会 / NIDT
 - 住友重機械工業
 - 正興電機製作所
 - 積水化学工業
- 第一環境
 - (財)地域環境センター
 - チーム
 - 東亜ディンギエー
 - 東京都 水道局
 - トーケミット
 - トキメック
 - ドコモ・システムズ
 - トミス
- 日新電機
 - 日本事務器
 - (社)日本水道協会
 - (社)日本水道協会 関西地方支部
 - 日本水道調査協会 / 日本鋼管 / 新日本製鐵 / 住友金属工業 / 川崎製鉄 / 三菱重工業 / 日立造船
 - 日本ダクタイル鉄管協会
 - (社)日本鋼センター
- ハッコウ / カンドー
 - 富士設計コンサルティング
- 森田鉄工所
 - 森松工業
- 横河電機
- 理水化学

●水道展示会主催者コーナー
市民に安全でおいしい水を利用いただくために日夜努力する日本の水道事業の取り組みについて紹介します。

●ベンダーフォーラム
出展者の方々が自社の製品や事業をアピールする特設の会場を設けました。よりすぐりの製品のPRが期待されます。詳しくはホームページをご覧ください。

●第6回水道技術国際シンポジウムについて
第6回を迎える今回は、「21世紀の水道システムの展望」をメインテーマに、3月18日、19日に神戸で「ワールドレスカッション」等を開催します。

問い合わせ先
第6回水道技術国際シンポジウム事務局
(株)インターグループ内
TEL06-6372-3052/FAX06-6376-2362
e-mail:water@intergroup.co.jp
http://www.intergroup.co.jp/water/

水道・下水道 共通エリア

- 旭テック
 - アジア航測
 - アタカ工業 / アタカプラントサービス / アタカメンテナンス
 - 石垣
 - 任原製作所
 - 江守商事
 - オルガノ
- カイジョー
 - 管総研
 - 共立理化学研究所
 - クボタ
 - 業本鐵工所 / 業本化成工業
 - 神戸製鋼所
- JFEグループ
 - 日本鋼管 / 川崎製鉄
 - 神鋼電機
 - 神鋼パナテック
 - セントラル科学
- 大深度水道管路布設技術研究会
 - 大成機工
 - 武田薬品工業 生活環境カンパニー
 - 中央設計技術研究所
 - 月島機械
 - 東芝
- ナガオカ
 - 西原グループ
 - 西原衛生工業所
 - 西原環境衛生研究所
 - 西原ネオ工業

下水道フェア

- ICFグループ
 - 阿南建設
 - 有田工業
 - 東洋建設
 - パナソニック
 - FRP/樹脂管工法協会
 - 応用地産
 - 大木建設 / ハルモーンシステム協会
 - 大阪府都市環境局
 - 大林組
 - 興和組
- 高尾建設
 - カンツェルグループ
 - カンツェル
 - 管工工業
 - カンクー
 - コンサルタントサービス
 - クリスタルデザインエンジニアリング
 - 清池組
 - コスミック
 - 五洋建設
- 佐藤工業
 - ジオエナジーシステム
 - シビルソフト開発
 - 高津製作所
 - 松英建設
 - 新光電設 / K&S金属/ロート工業
 - シンジック
 - 新明和工業
 - 進和技術開発
- 大成建設
 - タキゲン製造
 - タクマ
 - チバ・スペシャルティケミカルズ
 - 電業社機械製作所
 - 東亜グランド工業
 - 東京都下水道サービス
 - 戸田建設
 - 飛鳥建設
 - 西島製作所
- 西松建設
 - 日揮
 - 日本SPR工法協会 関西支部
 - 日本管路点検診断協会
 - 日本下水道協会 関西地方支部
 - 日本ニューマチック工業
- 八尾産業・新崎組・若水開発 J.V.
 - P-C/Gテクノカブリック
 - 光硬化工法協会
 - ヒューム管推進工法協会
 - 福田組
 - 堀場製作所
- 前田建設工業
 - 水本機械製作所
 - 三菱化工機
- ヤマイチテクノ/ス
 - 山武
 - UNEP 国際環境技術センター(METC)

- 下水道フェア実行委員会主催者コーナー
本コーナーでは日本の下水道の現状や今後の生活環境づくりや下水道事業の発展を目指す全国の下水道事業者の取組みを、パネルディスカッションの場や展示コーナーで紹介いたします。
- 参加団体
五洋建設 / 東洋建設 / 阿南建設 / 有田工業 / 東洋建設 / パナソニック / FRP/樹脂管工法協会 / 応用地産 / 大木建設 / ハルモーンシステム協会 / 大阪府都市環境局 / 大林組 / 興和組 / 高尾建設 / カンツェルグループ / カンツェル / 管工工業 / カンクー / コンサルタントサービス / クリスタルデザインエンジニアリング / 清池組 / コスミック / 五洋建設 / 佐藤工業 / ジオエナジーシステム / シビルソフト開発 / 高津製作所 / 松英建設 / 新光電設 / K&S金属 / ロート工業 / シンジック / 新明和工業 / 進和技術開発 / 大成建設 / タキゲン製造 / タクマ / チバ・スペシャルティケミカルズ / 電業社機械製作所 / 東亜グランド工業 / 東京都下水道サービス / 戸田建設 / 飛鳥建設 / 西島製作所 / 西松建設 / 日揮 / 日本SPR工法協会 関西支部 / 日本管路点検診断協会 / 日本下水道協会 関西地方支部 / 日本ニューマチック工業 / 八尾産業・新崎組・若水開発 J.V. / P-C/Gテクノカブリック / 光硬化工法協会 / ヒューム管推進工法協会 / 福田組 / 堀場製作所 / 前田建設工業 / 水本機械製作所 / 三菱化工機 / ヤマイチテクノ/ス / 山武 / UNEP 国際環境技術センター(METC)

- 日本技研
- 日本鉱泉研究所
- 日本コカ・コーラ
- 日本システム企画
- 日本企画 / 西村設計
- 日本トリム
- 日本郵船
- Nymphaea Water
- オオ・リウム
- エニル・システム
- バードラッシュ
- クス食品
- 皇川バルブ製作所
- P&S
- 堀井組
- 堀島工業
- 二研化学工業
- ノルテック
- 前田建設工業
- 松下電器産業
- 三菱レイヨングループ
- 産戸市 海洋深層水推進課
- ケイスイ
- Give & Give 出忠
- ユニリーバ / ユニリーバ フィリピン / ユニリーバ インド
- ネシア・ヒンドゥスタン リーバ
- 吉野川交流推進会議
- リバー産業

主催者コーナー(総合ゾーン)

- 大阪市
 - 大阪府
 - 大阪府立大学
- (財)公園緑地管理財団
 - 独立行政法人 港湾空港技術研究所
 - (財)国土技術研究センター / (財)河川環境管理財団 / (財)河川情報センター / (財)リバーフロント整備センター / (財)ダム技術センター / (財)ダム水源環境整備センター
- 国土交通省
 - 国土技術政策総合研究所
 - 国土地理院
- (財)都市緑化技術開発機構
 - 独立行政法人 土木研究所 / 独立行政法人 土木研究所 水循環研究グループ 河川生態チーム
- (社)日本公園緑地協会
 - (社)日本造園建設業協会 近畿総支部
 - 独立行政法人 北海道開発土木研究所
 - ユニバーサル・スタジオ・ジャパン

海外・国際関係

- 国際熱帯木材機関
- 潤達児童基金 (ユニセフ) / (財)日本ユニセフ協会
- AQUAPRO INDUSTRIAL
- CABINET DU MINISTRE MICHE FORET
- CENTRE FOR DEVELOPMENT STUDIES UNIVERSITY OF BERGEN
- DALIAN BENEFIT MACHINERY
- DUNA MUSEUM
- HUNGARIAN ENVIRONMENTAL AND WATER MUSEUM / MINISTRY OF ENVIRONMENT AND WATER
- ELLEGAARD TEKNIK / PUREH2O
- NATIONAL GROUND WATER ASSOCIATION
- OSI SOFTWARE
- PRO EXPO ZARAGOZA 2008 CONSORTIUM
- PROJECT WET (WATER EDUCATION FOR TEACHERS)
- SACC WATER SECTOR
- SULABH INTERNATIONAL SOCIAL SERVICE ORGANIZATION
- TIMEX FILTRATION & WATER SYSTEMS
- UNESCO-EOLSS JOINT COMMITTEE
- UNITED NATIONS EDUCATIONAL SCIENTIFIC AND CULTURAL ORGANIZATION (UNESCO)
- US ARMY CORPS OF ENGINEERS
- VALMONT INDUSTRIES
- WESTBAY INSTRUMENTS

環境・社会貢献

- 天の川を美しくする会
- WRA /ウォーターリサーチアライアンス)
- 大阪・水かど808
- NPO法人 ガイアアクセス
- 環境NGO・CWMI
- NPO法人 劇場マジッククラブ
- 高橋コータロー
- NPO法人 地域リサイクル推進機構
- NPO法人 ネットワーク「地球村」
- NPO法人 ゆみその森
- Water Clean Project

受講者募集! 「水のEXPO」特別講演・国際シンポジウム

■会場 インテックス大阪 国際会議ホール

①3月18日(火) 13:30~15:00

特別講演

「水と緑と花の都市づくり」安藤忠雄氏 (写真)



安藤忠雄氏

②3月19日(水) 13:30~16:00

シンポジウム「水の有効利用と新しい都市基盤」

【基調講演】尾尾嘉男氏 (写真)

【パネル討論】パネリスト

松田芳夫氏 (写真)

蓮内秀信氏 (写真)

大久保尚武氏 (写真)

大林剛郎氏 (写真)

コーディネーター

森野美徳氏 (写真)

③3月20日(木) 13:30~16:00

シンポジウム「水が生み出すビジネスチャンス」

【基調講演】ジェラルド・モーリス氏 (写真)

【パネル討論】パネリスト

水谷重夫氏 (写真)

小川芳博氏 (写真)

古瀬洋一郎氏 (写真)

仲上健一氏 (写真)

コーディネーター

齋藤修一氏 (写真)

④3月21日(金) 10:30~11:30

【講演】「世界の水危機と人類の将来」三浦眞也氏 (写真)

⑤3月21日(金・祝) 13:30~16:30

シンポジウム

「水と地球環境保全、そして日本の役割」

【基調講演】今井通子氏 (写真)

【プレゼンテーション】カティ・ミリアチ氏 (写真)

【パネル討論】パネリスト

橋本大二郎氏 (写真)

小池俊雄氏 (写真)

富山重篤氏 (写真)

孔海南氏 (写真)

コーディネーター

堀本誠氏 (写真)

⑥3月22日(土) 14:00~15:00

【講演】

「世界のソムリエ田崎真也 一水を語り水を味わう」田崎真也氏 (写真)

■お申し込み方法

特別講演会・国際シンポジウムを受講希望の方は、<http://www.water-expo.jp>からお申し込みいただくか、受講希望講座の紀要・住所・氏名・年齢・職業・勤務先・電話番号を記載した「FAX」(03-6369-1736)にて運営事務局までお申し込みください。締め切りは、3月14日(水)です。お申し込み後必ず会場まで受講券をお送りします。22日の田崎真也氏の講演のみ当日先着順です。会場のご案内、お申し込み等の詳細は「水のEXPO」お申し込み書をお受け取りください。

●お申し込み・お問い合わせ…運営事務局 03-6369-1736 FAX 03-6369-1736

●会場…東京都千代田区有明3-1-1 有明コロシアム1F

●この「水のEXPO」特別講演会・国際シンポジウムは、水・環境・都市開発の分野で活躍する方々を、

「水のEXPO」水と花の都市づくり



水の演奏会

大阪府警察本部音楽隊による音楽会

大阪府警察本部音楽隊による、水の音楽会を開催します。演奏曲目は「水」をテーマとした親しみのある曲で構成されます。同時に華麗なマーチング・ドリルも展開します。

●日時 3月18日(火) 11:00~(約45分間) ●場所 インテックスプラザ

大阪市消防局音楽隊によるドリル演奏

●日時 3月21日(金・祝) 午後(予定) ●場所 インテックスプラザ

最新気象技術ステージ

気象庁が保有するデータの提供や気象予報士試験の実施などを行っている「財」気象業務支援センターの協力で、気象レーダーをはじめとする最新気象技術を紹介する解説セミナーを実施します。気象予報を目指す方は必見です。講演テーマや開始時間などの詳しい情報はホームページをご覧ください。

●実施日 3月18日(火)~20日(木) ●定員 約60名 ●場所 3号館

水のアートコンテスト

みんなのアート

大阪府内の小学校に通う1年生から6年生を対象に行った「水」をテーマにした「アートコンテスト」の優秀作品約80点を展示します。小学生ならではの発想・着眼点で描かれた楽しい作品が勢ぞろいします。是非ご覧ください。

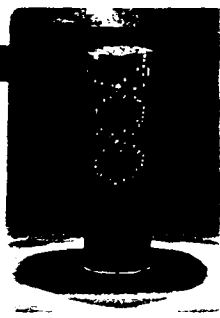
●場所 3号館



Liquid Sculpture

水のインタラクティブアート作品

東京大学と東京芸術大学のコラボレーションによって生まれたインタラクティブアート作品。模様の上に立つと、その形の気泡でできた彫刻が水柱の中に浮かび上がります。さらに天一面に埋め込まれたスピーカーから音が広がり、あなたを包み込みます。●場所 3号館



狭山池の「奥掘(ひがしひ)」

日本最古のため池、狭山池の出土品などを展示

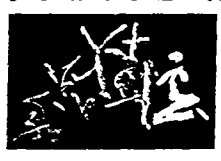
日本最古のため池、狭山池。そこから出土した樋(水路のようなもの)の遺跡を展示します。この樋の年輪年代測定結果から、狭山池は飛鳥時代に作られた日本最古のため池であることがわかりました。また、あわせて飛鳥時代に数葉工法「しきはこうまう」を用いて築かれた狭山池の堤の模型も展示します。●場所 3号館



書の展示

「水の声 墨の声-Calligraphy 多彩なる墨の世界」展

「水」をテーマに彩られた華麗なる墨の饗宴。名水あるところに筆墨あり…。全国の精鋭書道家が様々に表現した墨の芸術約150点を一堂に展示します。●場所 5号館



ウォーキング大会

インテックスめざしてあるけあるけ

大阪府ウォーキング協会の主催により、住之江公園から「水のEXPO」会場をめざして歩くウォーキング大会が開催されます。

●実施日 3月21日(金・祝)

●コース 住之江公園~平林大橋~南港大橋~南港中央公園
~ゴール・インテックス大阪「水のEXPO」イベント会場(約10Km)

●集合場所 住之江公園広場(地下鉄・西つ橋線「住之江公園駅」下車すぐ) 9:00受付/9:30スタート

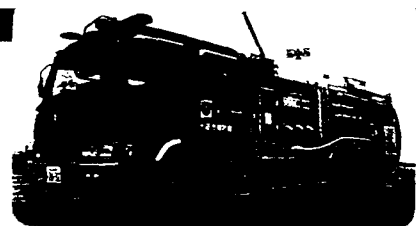
●参加費 1人500円、ファミリー1,000円(地図・記念品・保険料含む、税込)

■参加方法

会場・受付にて参加券(参加費)を現金で払っていただきます。お申し込みは不要です。

■お問い合わせ

03-6369-1736 受付時間 平日9時~17時
大阪府立総合体育センター3F 3号館
TEL:06-4396-6240 受付時間 平日12:00~17:00



■水陸両用車

水陸両用車に体験乗車できるよ！無料
実際に水上走行するコースも用意する予定です
乗車時間は約30分～60分
運行スケジュールなどの詳しい情報は、ホームページをご覧ください。

- 実施日 3月21日(金・祝)
- 定員 各回35名
- 発着場所 3号館 屋外展示場

■参加方法
3月21日(金)の10:00から、3号館 大阪3号館事務局長の整理券を配ります。乗車は1人1台までとなります。定員に達し次第、整理券の配布は終了させていただきます。
※抽選が実施される場合は、主催者のホームページをご覧ください。

■利き水コーナー

日替わりで各地の水を飲み比べ
水の試飲コーナーを開設します。日替わりで数種類の各地の水が飲み比べられます。先着順でどなたでも無料で参加できます(ただし、水がなくなり次第終了)。また、喫茶コーナーでは、日替わりで、いろいろな水で作ったコーヒー・紅茶が楽しめます(有料)。

- 場所 4号館



水とくるま大集合

消防車両や水陸両用車などがやってくる

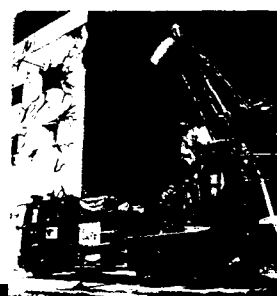
～水と関わりの深いくるまを一堂に展示

■消防車両

～消防活動の最前線と水の活躍
大阪市消防局の協力で、はしこ車や化学車をはじめとする消防車両の展示を行います。このほか、防火服などの装備品の展示や消防出初式の迫力ある映像の上映など、大阪市消防局の活動や消防の歴史を紹介します。3月21日(金・祝)の午後からは、消防局音楽隊によるトリル演奏を実施。また、地震車に乗って震度7の地震体験ができます。3月21日(金・祝)と22日(土)

には、消防車とのふれあいや消防士供服を着てミニ消防車との撮影会なども実施する予定です。詳しくは、ホームページをご覧ください。

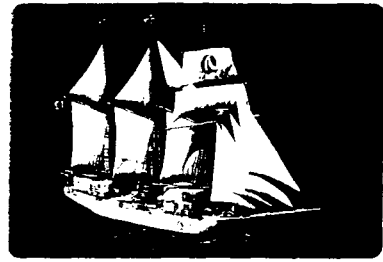
- 場所 3号館



甲板のうえってどんなかな

大阪市が所有する帆船「あこがれ」の船内見学が無料でできます。

- 実施日 3月18日(火)・20日(木)
- 時間 午前の部:10:00～12:00
※乗船は11:45まで
午後の部:13:00～17:00
※乗船は16:45まで
- 場所 オズ岸壁(大阪市住之江区南港)



水を使ってやってみよう!

水の実験教室

毎日の生活でみんなが使っている水。でも、意外と「水」ってどういふものか知りませんよね。この実験教室では水を飲んだり、紅茶にしてみたり、専門的に水質を調べてみたり、いろいろな実験を通して、水の性質を探ってみましょう。

●実施日

日時	3月21日 全・祝	3月22日 土
13:00	実験: 世界の水をくらべてみよう	実験: 利き水選手権
14:00	実験: 世界の水をくらべてみよう	実験: 利き水選手権
14:20	実験: 世界の水をくらべてみよう	実験: 利き水選手権
15:20	実験: 世界の水をくらべてみよう	実験: 利き水選手権

- 対象 小学4年生～中学生
- 定員 各回30名
- 場所 3号館
- お申し込み方法 3月10日(月)締切(4月締切)まで、お申し込みください。3月10日(月)締切(4月締切)まで、お申し込みください。3月10日(月)締切(4月締切)まで、お申し込みください。
- 運営事務局 06-4860-8600 E-mail: info@water-expo.jp

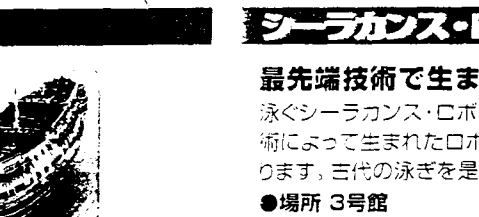
ミニアクアリウム工作教室

小さな容器に、小魚、水草、じゃりなどを入れた水族館(ミニアクアリウム)を作ってみよう。だれでも簡単につくれるよ。水の中の自然が小さな容器の中にひろがる不思議な体験ができるかも。作ったミニアクアリウムは持ち帰れるよ。

●実施日

日時	3月21日 全・祝	3月22日 土
11:00	ミニアクアリウム工作教室	ミニアクアリウム工作教室
12:00	ミニアクアリウム工作教室	ミニアクアリウム工作教室
15:30	ミニアクアリウム工作教室	ミニアクアリウム工作教室
16:30	ミニアクアリウム工作教室	ミニアクアリウム工作教室

- 定員 各回35名
- 場所 3号館
- 参加方法 3月21日(金・祝)と22日(土)の10:00から、3号館 大阪3号館事務局長の整理券を配ります。参加は1人1台までとなります。定員に達し次第、整理券の配布は終了させていただきます。

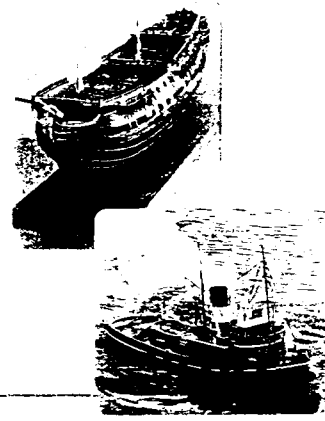


船舶模型

精巧な船舶模型を一堂に展示

地球上にひろがる水面を便利な交通手段に変えてきた船は、人類の発展にとってなくてはならない乗り物でした。このコーナーでは、日本有数の船舶模型製作者グループであるザ・ロープオーサカならびにJSSC会員の手による精巧な模型が展示されます。時代、国、目的によって多種多様な発展を遂げてきた船の世界を紹介し、模型製作実演コーナーでは船舶模型製作の緻密な作業の様子などをご覧いただけます。

- 場所 3号館



シーラカンス・ロボット

最先端技術で生まれた幻の古代魚

泳ぐシーラカンス・ロボットがやってくる！最先端技術によって生まれたロボットが本物そっくりに泳ぎ回ります。古代の泳ぎを是非ご覧下さい。

- 場所 3号館

金魚まつり

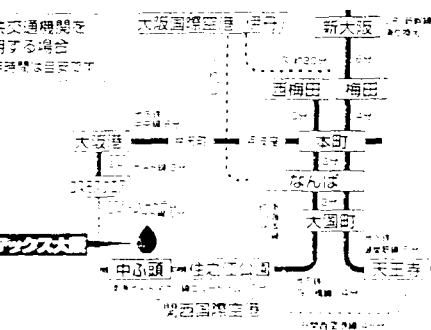
名産地「大和郡山市」の数々の金魚を展示紹介します。3月20(木)～22日(土)は金魚すくいを楽しもう。金魚はどれも美しくプレゼント。●場所 3号館

水のコント

よしちとの若手タレントによる、「水」をテーマとしたコントでお楽しみ頂きます。スケジュールなどの詳しい情報は、ホームページをご覧ください。●場所 3号館



大阪府内の問い合わせ



インテックス大阪 大阪市住之江区南港北1-5-102

- 地下鉄中央線方面から
・OTS甲の南線(コスモスクエア駅)乗換 徒歩約10分
・OTS甲の南線(コスモスクエア駅)下車 徒歩約10分
- 地下鉄四つ橋線方面から
・地下鉄四つ橋線(住之江区公園駅)乗換 ニュータウン(中本頭駅)下車 徒歩約5分
- バス(バス 関西国際空港線)バス(バス)乗換 ニュータウン(中本頭駅)下車 徒歩約10分

最新情報は <http://www.water-expo.jp/>

お問い合わせは ハローダイヤル 06-4860-8600 E-mail: info@water-expo.jp

A wide variety of water-related events for everyone to enjoy

Living thanks to water. Living in harmony with water.

水のえん

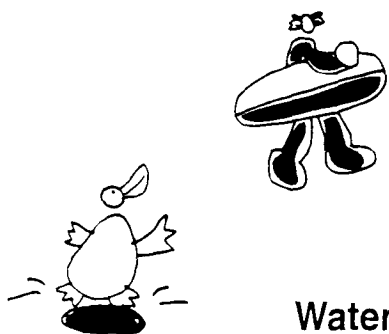
Mizu-En



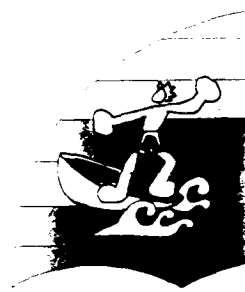
As part of the 3rd World Water Forum, the Mizu-En water fair and festival will be held at sites around Lake Biwa and the Yodo River Basin. There will be fun events, exciting experiences, educational exhibitions, and more. This spring, Kyoto, Shiga, and Osaka will become one great water theme park. A whole variety of other events will be held in addition to the ones described here. A chance for everyone to get out and enjoy themselves!



Mizu-En 2003 Events :



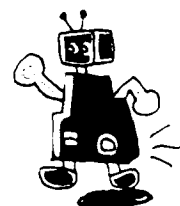
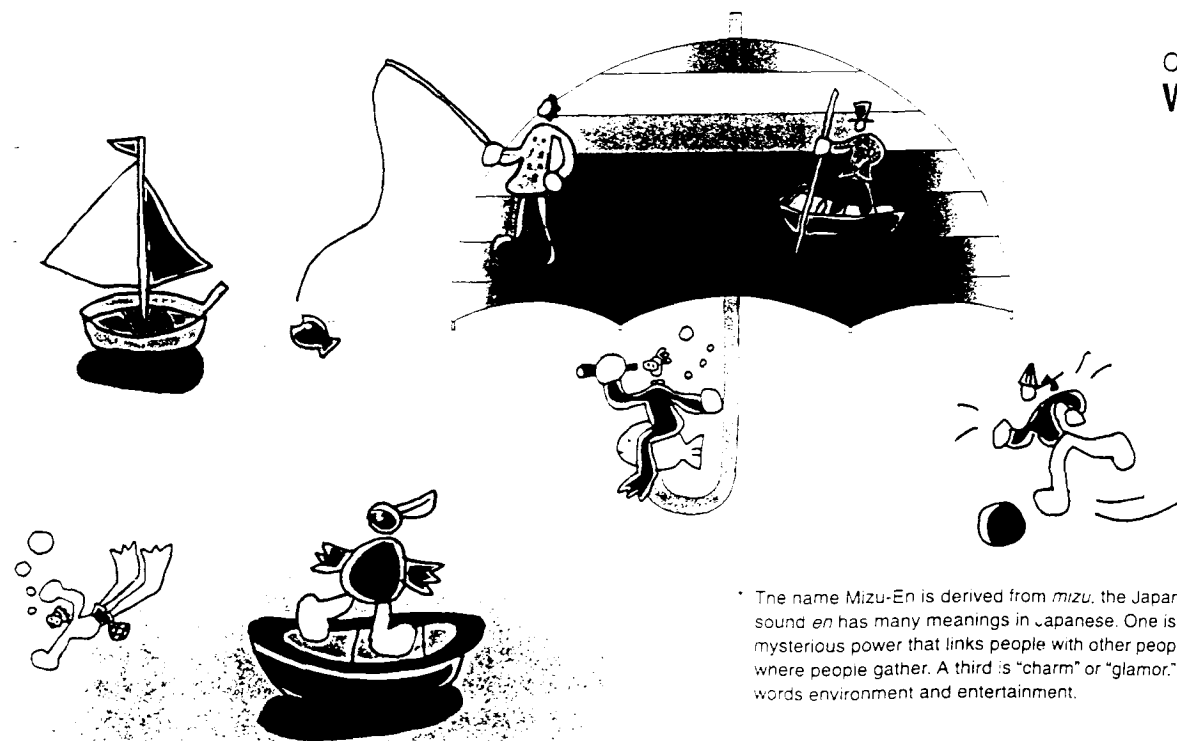
Osaka



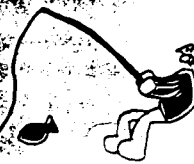
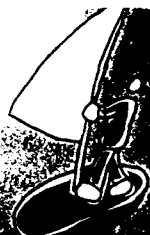
Water Workshops in Osaka: March 20 21 22

Water EXPO: March 18 19 20 21 22

Collaboration between the French
Water and Culture Ex

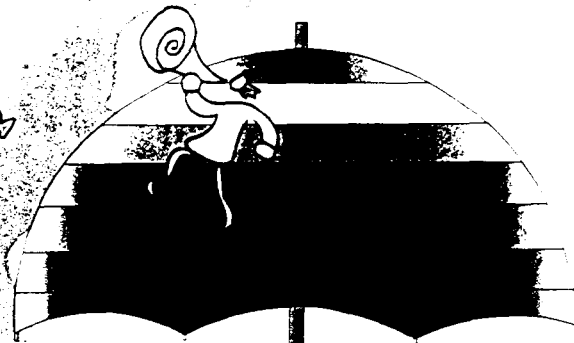
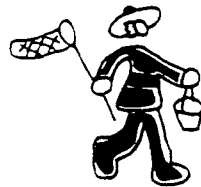


* The name Mizu-En is derived from *mizu*, the Japanese word for water, and *en*. The sound *en* has many meanings in Japanese. One is connection, in the sense of a mysterious power that links people with other people or things. Another is a place where people gather. A third is "charm" or "glamor." And in English, "en" begins the words environment and entertainment.



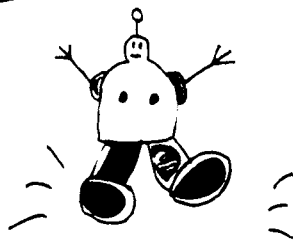
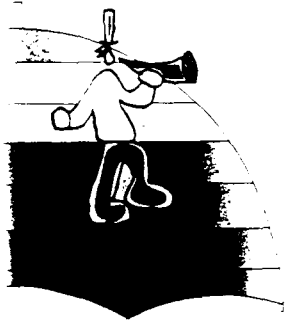
Shiga

Biwako Water Festival: March 19 20 21



to

Kyoto: March 21 22 23



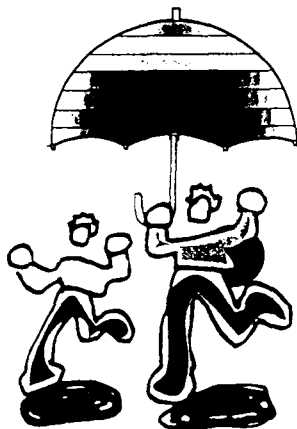
and Japanese governments

Exhibition "Spirit of Water": March 17 ~ April 6



Basin-related Events

—Meeting People Through Water—



Family Outing to Lake Biwa (advance commemorative event): March 8

Junior River Symposium 2003: March 9

Inland Navigation Exhibition, Japan and the World: March 21 22 23

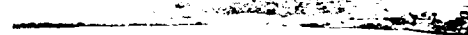
Aqua Renaissance 2003: March 13 14 15

Family Outing to Lake Biwa (advance commemorative event) March 8 (Sat.)

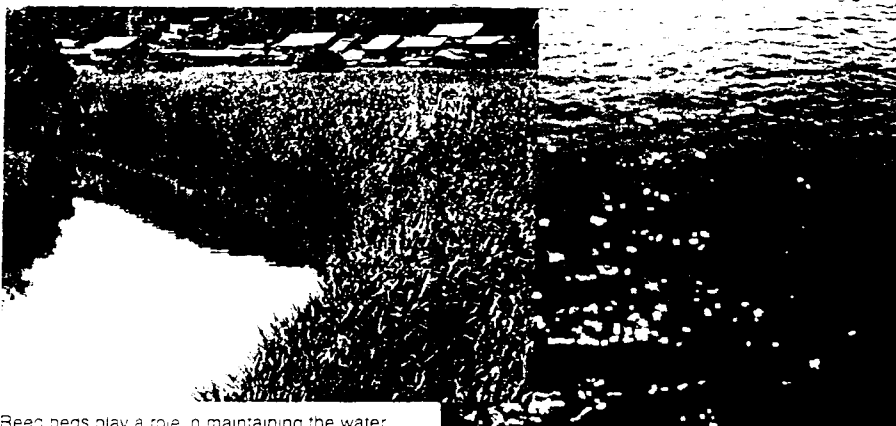
Venue: Lake Biwa

20 invited parent/child pairs

Parents and children living in the Yodo River basin are invited to participate and to view the Lake Biwa Opening Parade from aboard ship. They will try testing the quality of the lake water, and at the lakeside planting commemorative reed beds that will play a role in conserving water quality. They will also visit the Biwako Museum. Twenty parent-child pairs will be selected from those applying.



Lake Biwa Opening Parade



Reed beds play a role in maintaining the water quality of Lake Biwa

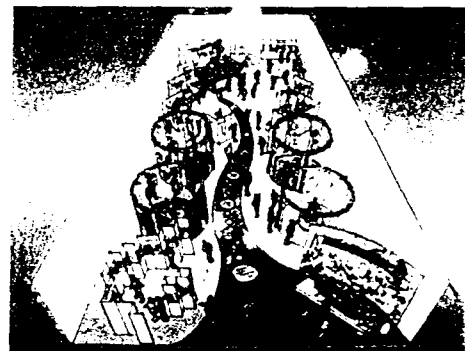
Inland Navigation Exhibition, Japan and the World

March 21 (Fri.)-
23 (Sun.)

Venue: Kyoto International Exhibition Hall (Miyako Messe)

Entrance free

The exhibition will feature panels and models showing the history and present state of inland navigation on lakes and rivers in Japan and worldwide. An event where everyone can enjoy discovering just how useful and effective inland navigation is, through both playing and thinking. The exhibition also considers the future possibilities of environmentally friendly transport by boat, as well as future pointers for a multimodal shift (the effective combination of land, air, and water transport).



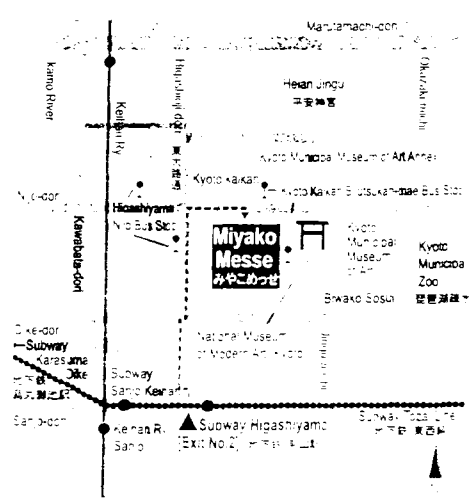
Virtual experience: "Boating on the Yodo River"
 Boating on the Yodo River
 Enjoy a trip on a traditional sanjukoku-bune boat down the Yodo River in this virtual boat ride.

INLAND NAVIGATION EXHIBITION JAPAN AND THE WORLD
世界と日本の内河運展

Yodo River Boat Transport Game
 Starting from Osaka Bay, go up the Yodo River and reach Lake Biwa to win this game of dice.

Make your own paper model
 Make an original inland navigation exhibition model ship out of paper.

Collect Game Cards
 Original game cards illustrating transport by ship worldwide.



Access From the Kyoto International Conference Hall to the Kyoto International Exhibition Hall, Miyako Messe, can be reached by taking the Karasuma Subway Line from Nokusakaya Station to Karasuma-Dike 2, then change to the Tozai subway line in the direction of Daigo 3, get on at Hoshinuma Station 4, then walk about 10 minutes to the hall.

Junior River Symposium 2003

March 9 (Sun.)

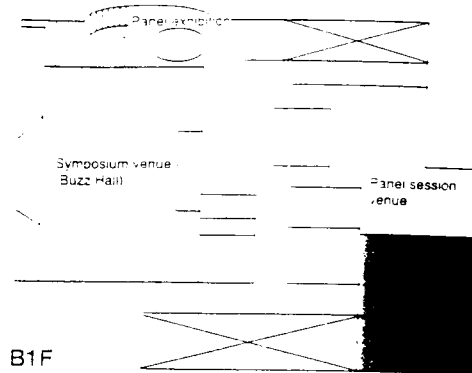
Venue: Kyoto Research Park

Symposium: 100 invited participants
Exhibition, Int'l Exchange Meeting: Entrance free

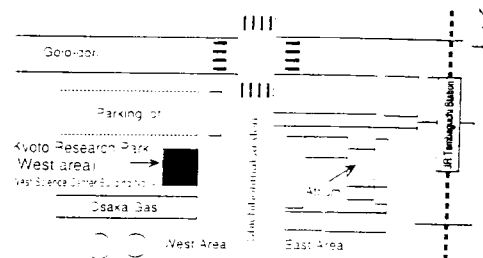
An international meeting on the theme of the natural environment, water transport, and water-related industry of Lake Biwa and the Yodo River Basin, that will sum up the outcome of the Junior River School held in October 2002. Children who participated in the school will summarize what they have subsequently studied and their research themes, as well as meeting with and making presentations to young people from overseas.



Young participants in the Junior River School



B1F



Aqua Renaissance 2003

March 13 (Thu.)-15 (Sat.)

Venues: Biwako Otsu Hall, Kyodai Kaikan, Osaka Chamber of Commerce and Industry International Conference Hall

500 invited participants

An international symposium on the theme of maintaining the water quality of lakes and rivers. Participants will include the Baiaton Association, the International Commission for the Protection of the Rhine, and the Chio River Valley Water Sanitation Commission.

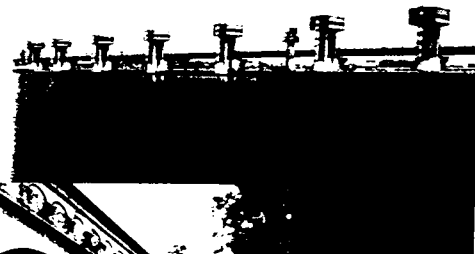
March 13 (Thu.), 1:30-3:30 p.m. International Water NPOs Session in Shiga: Social Systems for Maintaining the Aquatic Environment
Venue: Biwako Otsu Hall

General participants: 100 selected from applicants

March 14 (Fri.), 1:00-4:30 p.m. International Water Technology Session in Kyoto: Frontiers of Water-Handling Technology and Environmental Water Purification Issues
Venue: Kyodai Kaikan

General participants: 100 selected from applicants

March 15 (Sat.), 2:00-5:30 p.m. River Basin Partnership in Osaka: Integrating Social and Technological Systems for Maintaining the Aquatic Environment
Venue: Osaka Chamber of Commerce and Industry International Conference Hall
General participants: 300 selected from applicants



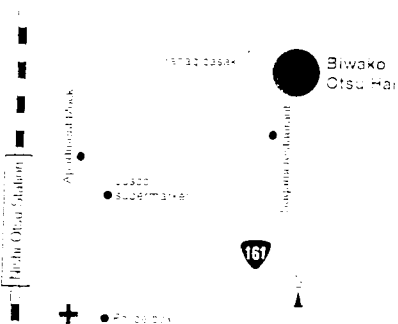
The Yodo River Great Weir



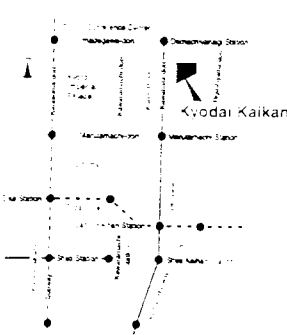
The Lake Biwa Aqueduct



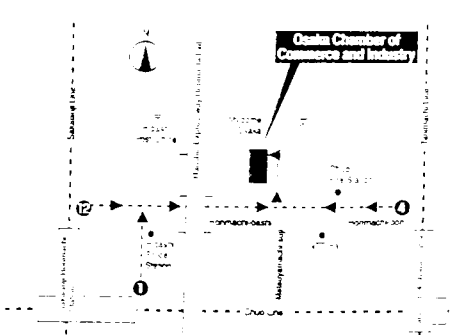
Shiga Symposium Venue



Kyoto Symposium Venue



Osaka Symposium Venue





Kyoto The 3rd World Water Forum Kyoto Executive Committee
☎075-229-3161 <http://wwf3kyo.com>

Mizu-En 2003 Events in Kyoto March 21 (Fri.)-23 (Sun.)

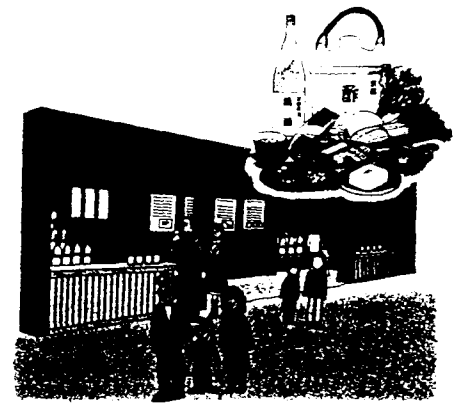
Venue: Kyoto International Exhibition Hall (Miyako Messe)

Entrance free

The scenic ancient capital of Kyoto is the location for exhibitions, images, demonstrations, hands-on experience, symposia, and other events focusing on its history, culture and industry in the context of water issues facing Japan and the world.

• Exhibitions: The themes of the museums inside include "Kyoto and the History of Water," "Seeking Out: Kyoto's Famous Waters," "The Myriad Tastes of Life," "Beauty and Spirit - the Culture of Water," and "Water World Tour." There will also be exhibitions by NGOs/NPOs, companies and other organizations, and a special stage.

• Concurrent events: Water and Food Agricultural Fair; Next-Generation Toilets and Water Circulation System Technology Exhibition; Exhibition of Kyoto City Disaster Prevention Water Utility Plans; Exhibition of Kyoto Traditional Craft Products Produced Using Water; Exhibition of Traditional Craftwork "Passing Down Tradition to the Next Generation."



Artist's impression of the "Myriad Tastes of Life" Hall, where visitors can try traditional Kyoto foods and drinks.

A huge "water basin" beneath Kyoto?! "Kyoto and the History of Water" Hall

Experience the latest 3-D simulation dome



Produced by Noburo Harada. An original musical brought to you by Dance Plus

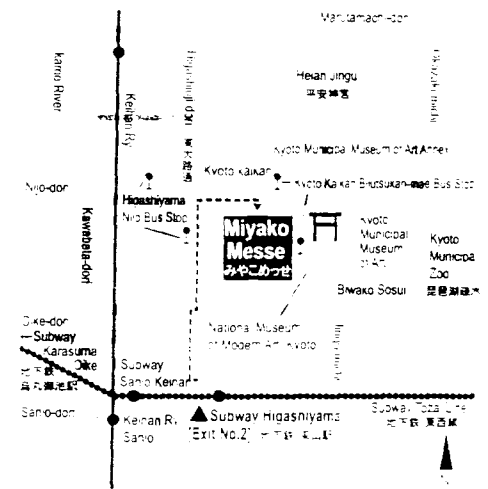
Fantasy on Water and Life

A heartwarming story with its leading character of a firefly born in a clear stream.



Film showing
(animation and documentary)

"The man who made tomorrow - Sakuo Tanabe and the Biwako Canal"
Based on the book *Kyoto Incline Story* by Yoshihiko Tamura. Daily showings at Miyako Messe (basement). Entrance is free, but a numbered ticket is needed. Available both by pre-registration and on the day on a first-come-first-served basis.



Access: From the Kyoto International Conference Hall to the Kyoto International Exhibition Hall Miyako Messe, can be reached as follows: 1) First take the Karasuma Subway line from Kokusai-Kaikan Station to Karasuma-Dike 2) then change to the Toza Subway line in the direction of Daigo 3) get off at Higashiyama Station 4) then walk about 10 minutes to the north

Osaka The 3rd World Water Forum Osaka Committee
☎06-4803-8024 <http://www.worldwaterforumosaka.org>

Water Workshops in Osaka March 20 (Thu.)-22 (Sat.)

Venue: Osaka International Convention Center (Grand Cube Osaka) Entrance free

More than 50 individuals, volunteer organizations, and NPOs that are taking active roles in addressing water issues will present their achievements, and exhibitions, or give live performances.

- Panel displays, booth exhibits
- Stage performances, lectures, presentations
- Symposia, meetings

WORKSHOP ABOUT WATER



The photo concert: Hiroshi Takano

A unique performance that intersperses performances of original songs with slide presentations and descriptions of the scene when the photographs were taken. Experience water with both eyes and ears.
March 20 (Thu.) 6:00-8:00 p.m.
March 21 (Fri.) 6:00-7:00 p.m.

Osaka University of Arts Aqua Concert

A performance of compositions associated with water

March 20 (Thu.) 6:30-8:00 p.m.

Seminar

The Cosmology of Water

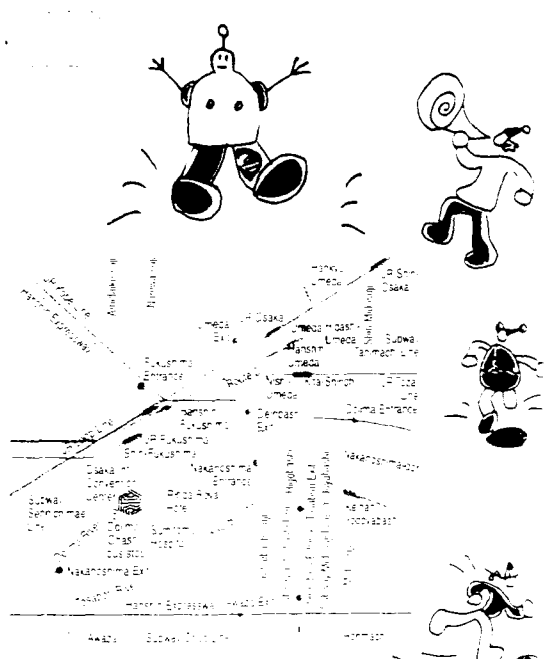
March 20 (Thu.) 11:00 a.m.-12:00 p.m.

The Art of Water

March 21 (Thu.) 2:00-3:30 p.m.

Kobu River Boating Songs from the Edo Period

Theater group "The Kagiya" will sing boat songs from the Kobu River area and the songs performed when these melodies entered the river transport of Osaka.
March 21 (Fri.) 1:00-2:00 p.m.



Access

- From JR Osaka Station Bus Terminal, take Osaka City bus No. 63 to the Rinku Subashi, or No. 65 to the Tsutsumi-machi and get off at Dojima Choshi (about 15 min)
- From Shinjushima Station on JR Loop Line, walk about 10 min
- From Shinjushima Station (Exit 1) on JR Toza Line, walk about 10 min
- From Osaka City Subway's Akazuki Station (Onjo Line Exit 1) or Senbonmatsue Line Exit 9, walk about 10 min
- Shuttle bus service is available between Rinku Royal Hotel and major terminals (Central North Exit of JR Osaka Station, west of Subway Keihan Yodoyabashi Station)



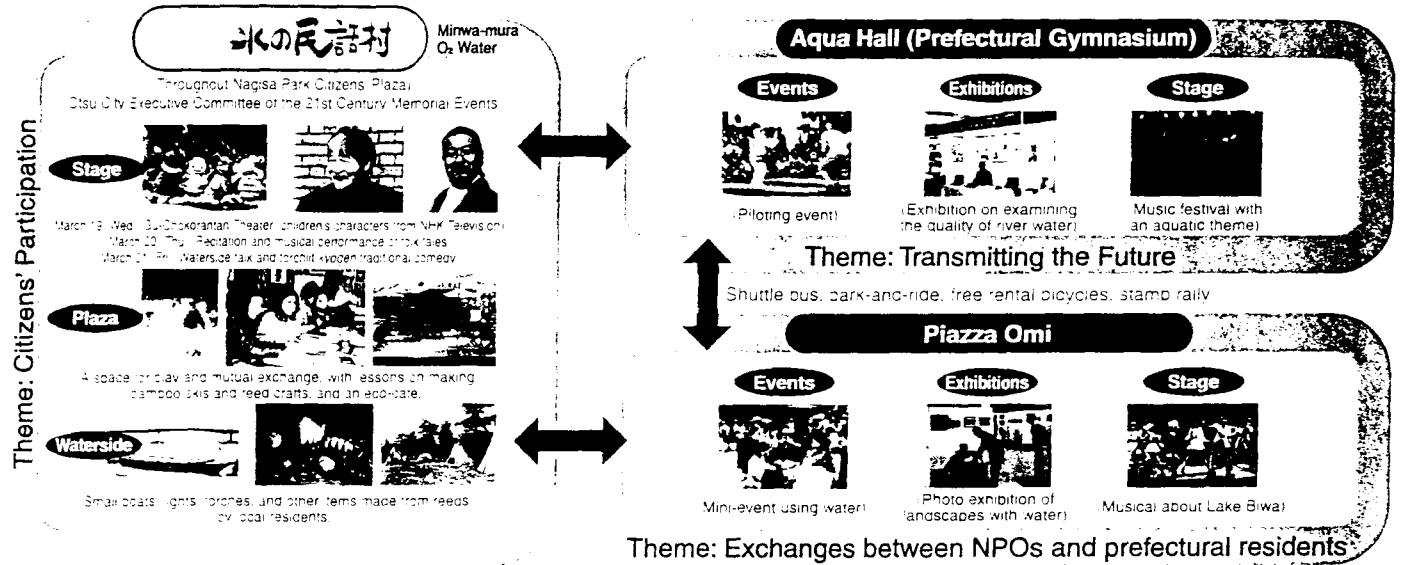
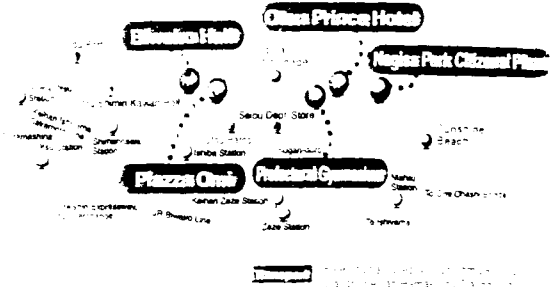
Shiga The 3rd World Water Forum Shiga Prefecture Committee
 ☎077-528-3354 <http://www.pref.shiga.jp/wwf/>

Otsu City Executive Committee of the 21st Century Memorial Events **水の民語村**
 ☎077-528-2727 http://www.city.otsu.shiga.jp/kctonet/index_eng.htm

Biwako Water Festival March 19 (Wed.)-21 (Fri.)

Venues: Aqua Hall (Prefectural Gymnasium), Piazza Omi, Nagisa Park Entrance free

The Aqua Hall will contain a display of images and panels depicting the "Mother Lake 21 Plan" to preserve the entire Lake Biwa basin. NPOs and companies engaged in water-related activities will offer booth exhibitions. In the Piazza Omi, events to deepen mutual exchange will include exhibitions and live performances by NPOs and local citizens on their water-related activities, as well as symposia and concerts, an original musical, and Kyogen traditional comedy. Nagisa Park will be the site of the outdoor "Minwa-mura O₂ Water" event, which will include among a multitude of activities a waterside stage, bamboo skis, a water-clock competition, and reed boats and lights hand-made by local residents.



Water EXPO

March 18 (Tue.)-22 (Sat.)

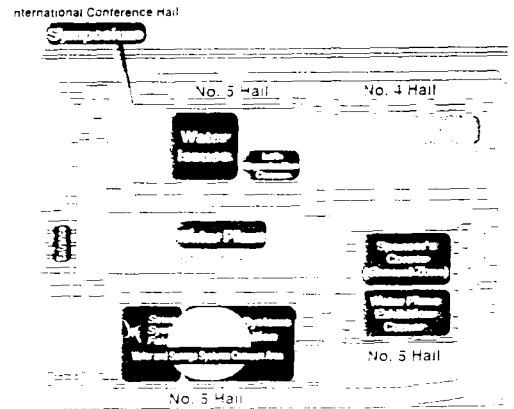
Venue: INTEX Osaka

Entrance free

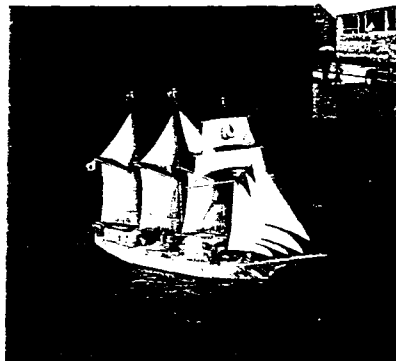
On the theme of "Water, Cities, Industry, and the Future: Creating the Future with Water," this exhibition aims to deepen understanding of the role played by water in supporting our lifestyles and industry, water issues facing Japan and the world, and how water is connected with our daily lives. It will also address new technology and water system products.

Sponsors: Water EXPO Executive Committee, Nihon Keizai Shimbun

Amphibian vehicle



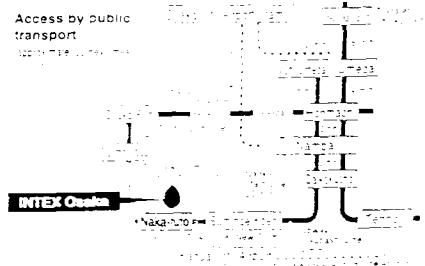
Fire engine



Sailing Ship "Akogare"



Sea anemone robot



**Water and Culture
Exhibition**

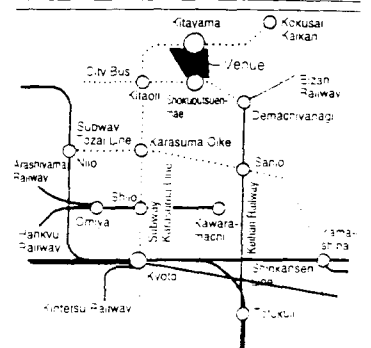
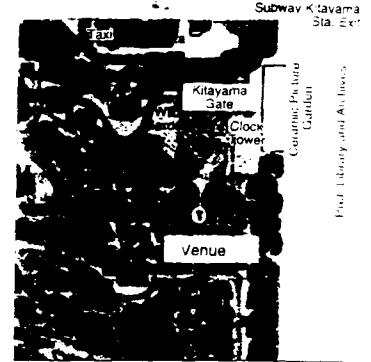
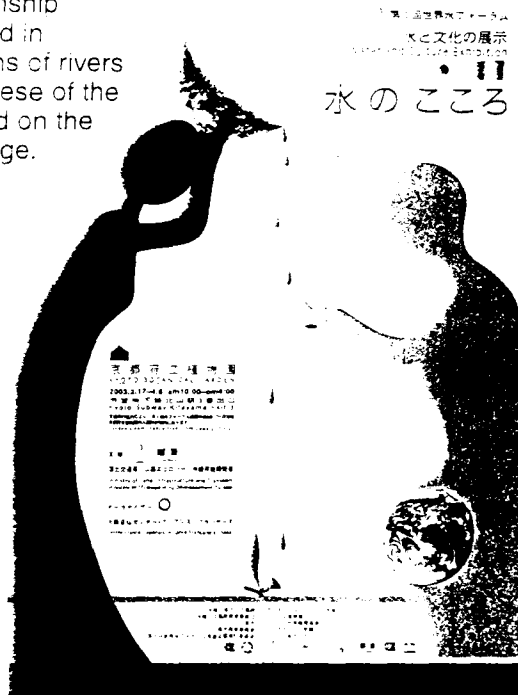
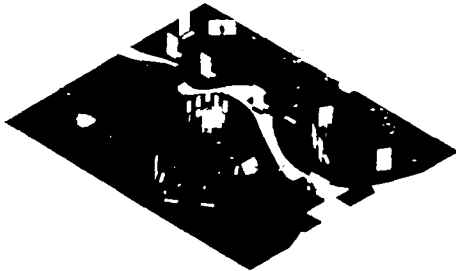
“Spirit of Water”

**March 17 (Mon.)-
April 6 (Sun.)**

Venue: Kyoto Botanical Garden's Kitayama Gate Plaza

Thanks to the cooperation of the Kyoto Prefectural Government, during the 3rd World Water Forum March 17-23 entrance to the Kyoto Botanical Garden will be free.

This exhibition will focus on the relationship between water and culture as portrayed in words, poetry, images, and photographs of rivers and waters in Japan, France, and the rest of the world, shown in seven booths designed on the motif of a traditional Japanese Noh stage.



Ministry of Land, Infrastructure and Transport (Japan)
Ministère de l'Écologie et du Développement Durable (France)

Inquiries: River Planning Division, River Bureau Tel: 03-5253-3444
Inquiries: Centre Franco-Japonais-Alliance Française d'Osaka Tel: 06-6358-7391

Near Exit 3 of Kitayama Station on Kyoto Subway Karasuma Line from Demachivanagi Station take a Kyoto City Bus No. 10 and get off at "Shokubutsuenmae".

Coming together to discuss the world's water

The 3rd World Water Forum

Held jointly in Kyoto, Shiga, and Osaka March 16-23, 2003

The World Water Forum is a place for everybody — ordinary citizens, NGOs and NPOs, officials, and specialists — to debate issues concerning water. Ahead of the forum, discussion is already well underway on a number of different themes. All are welcome to participate in the discussions in the "Virtual Forum" Internet conference room. Why not try exchanging views with people from around the world?

Guiding Principles of the 3rd World Water Forum

- This Forum will be open to all
- This Forum will be created by active participation by all
- This Forum will work to translate visions into concrete actions and commitments

Senior officials from around the world whose responsibilities include water resource management will debate

Ministerial Conference



Thematic debates on water
Forum

Water Fair and Festival
Mizu-En

Secretariat of the 3rd World Water Forum <http://www.worldwaterforum.org/jpn/>

- The 3rd World Water Forum Shiga, Kyoto, Osaka Planning Coordination Committee
- The 3rd World Water Forum Shiga Committee
- The 3rd World Water Forum Kyoto Executive Committee
- The 3rd World Water Forum Osaka Committee
- The 3rd World Water Forum: Lake Biwa - Yodo River Basin Coalition Executive Committee

- <http://www.kkr.mlit.go.jp/water/yokoso.html>
- <http://www.pref.shiga.jp/wf3/>
- <http://www.f3kyo.com/>
- <http://www.worldwaterforumosaka.org>
- http://www.kkr.mlit.go.jp/water/e_biwayodo/index.html

第3回 世界水フォーラム

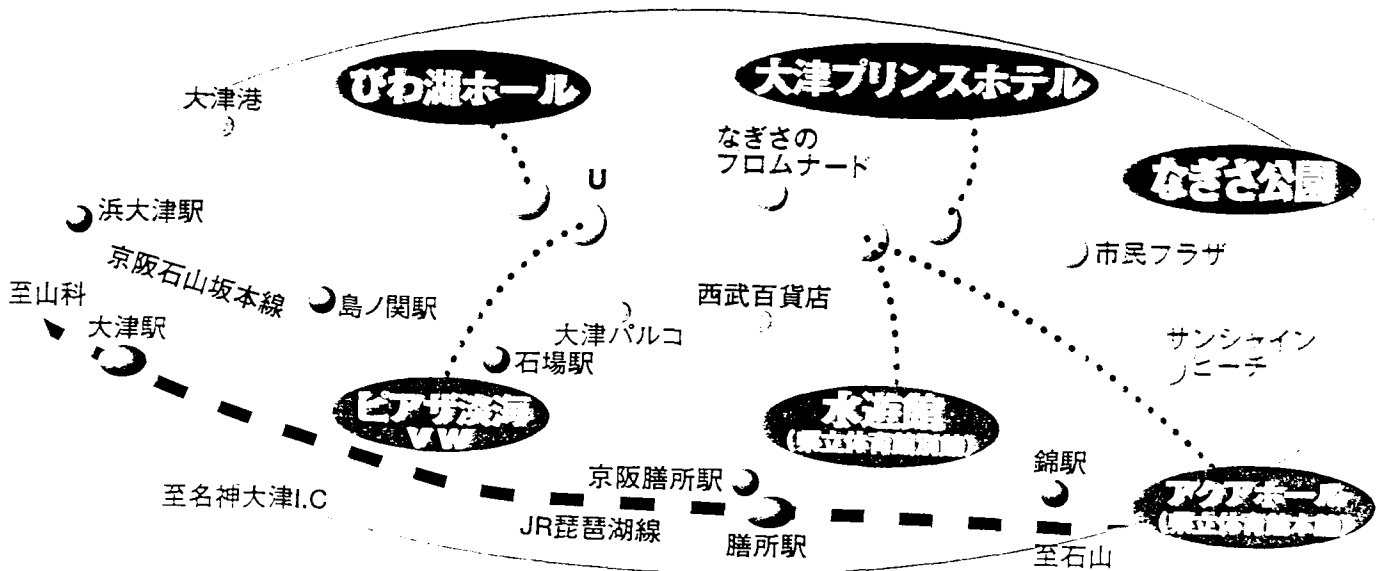
水とながヨシ・ミュージアム

"Get to Know Water & Reed" NAKAYOSHI Museum

プログラム

2003.3.19 >>> 3.21

会場のご案内



水となかヨシ・ミュージアム全体プログラム

	3/19(水)	3/20(木)	3/21(金・祝)
水遊館	A~P 水遊館内 展示イベント【3/19~3/21 終日】		
アクアホール	Q~T アクアホール内 展示イベント【3/19~3/21 終日】		
ピアザ 淡海	U ヨシ舟係留【3/19~3/21 終日】 V 環境創作狂言 【開場12:00 開演12:30~13:40】 W 円満堂修治「淡海をゆく」スライドショー 「琵琶の湖(うみ)」 「琵琶の湖~その後~」 【SAKEBI】アニメ放映 【第1回10:00~11:00 第2回11:00~12:00】		
なぎさ公園 市民プラザ	X, Y なぎさ公園市民プラザ内 展示イベント【3/16~3/21 終日】 Z ヨシを使った工作教室・「大津絵」教室【3/21 10:00~15:00】		

水遊館 展示・イベント内容

コーナー	展示・イベント内容	団体名
A 水遊館シンボルモニュメント「波・光」	琵琶湖の水の波、比叡・比良の山並みをイメージし、ヨシで表現した。同時に、日の出・日の入りの時の光も放射状の造形を通して、表現することを試みた。	成安造形大学
B ヨシ舟作り体験コーナー	びわ湖のヨシ舟体験ができるコーナーです。	ヨシ文化談話会
C ヨシ舟展示	5月末に予定している淀川下りのシンボル、ヨシ舟の小型版の展示と、2002年ヨシ舟製作・沖の島渡りのVTR放映を行います。	ヨシ文化談話会
D なかヨシ茶屋	採場者同士や出展者との交流を深めるためのレストスペース。ヨシ茶をサービス。ヨシ紙カレンダープレゼント。(各自数量に限りがあります。) 東近江円山にあるヨシ商・西川嘉右衛門商店のヨシ関連商品を展示販売します。	びわこ市民研究所 山本紙工株式会社 夢〜舞の〜と協賛、ヨシ文化談話会
E 第4回 淡海フォトコンテスト	「ヨシのある風景」をテーマにしたフォトコンテストの作品展示を行います。	財団法人 淡海環境保全財団
E 第6回 ヨシ紙芸術展	「あなたにとっての水」をテーマに、ヨシ紙を使った絵手紙の展示を行います。	財団法人 淡海環境保全財団
F びわ湖のヨシ紙への型染め体験	ヨシ紙に型を使って色づけをおこなうヨシ紙型染め体験イベントを実施します。	青雲舎
G 流水モニュメント	水の力を表現するモニュメントを設置し、マイナスイオン測定を実施します。	夢〜舞の〜と協賛
H 展示紹介	各種商品の展示販売。 不耕起米・お酒・安全野菜・ヨシ紙製品・ヨシ製品	ヨシ文化談話会、夢〜舞の〜と協賛 びわこ市民研究所
I 遊び	昔の水あそび・玉んぼとあそび・水と木のあそび(笠舟、水鉄砲、次絵)	夢〜舞の〜と協賛
J 近江利き水・利き酒体験	酒造りは水が命! は込み水とその水でつくった酒を利き比べて下さい。	夢〜舞の〜と協賛
K 藤本太郎兵VTR放映	琵琶湖の川ざらえに尽くした、親子三代に渡る藤本太郎兵に関するVTR放映を行います。	夢〜舞の〜と協賛
L 琵琶湖の音風景	千と千尋の音試聴	夢〜舞の〜と協賛
M 不耕起栽培	無農薬・無化学肥料の不耕起栽培で、びわ湖の水浄化と豊かな生態系の回復を目指しています。	夢〜舞の〜と協賛
N 水滴プロジェクト	「未来を担う子どもたちへ」水の大切さを感じてね。いろんな体験に挑戦してみよう!	夢〜舞の〜と協賛
O うお〜たん	うお〜たんと写真撮影をしよう。	夢〜舞の〜と協賛
P 琵琶湖の葦紙製品	琵琶湖の葦から作った紙製品の展示コーナー。貼化紙箱や紙袋などの包装製品から名刺や賞状、パルプモールド(成形紙器)、紙粘土など、ヨシ紙似顔絵コーナー併設。	山本紙工株式会社

アクアホール 展示・イベント内容

コーナー	展示・イベント内容	団体名
Q ヨシ舟製作VTR	2002年8月に実施した沖の島ヨシ舟で渡るイベント、ヨシ舟の製作等のパネル紹介とVTR放映を行います。	ヨシ文化談話会
R ヨシ造形のインテリア	ヨシ造形のインテリアと座具、パネルの展示を行います。	成安造形大学
S ヨシ紙漉き体験	ヨシを使った手漉き紙製作の実演、体験コーナー。 実演：和紙作家 平山一造 先生	青雲舎
T たのしい市民研究のすすめ	人と人とのつながりを通して、「環境とくらし」のふしぎと出会い、楽しみあい、学びあいながら進めている、自発的な市民研究活動を紹介します。 2005年に太平洋横断にチャレンジする蓮舟カムナジュニア(5.5m×0.8m)の展示を行います(カムナプロジェクト)。	びわこ市民研究所

ピアザ淡海 展示・イベント内容

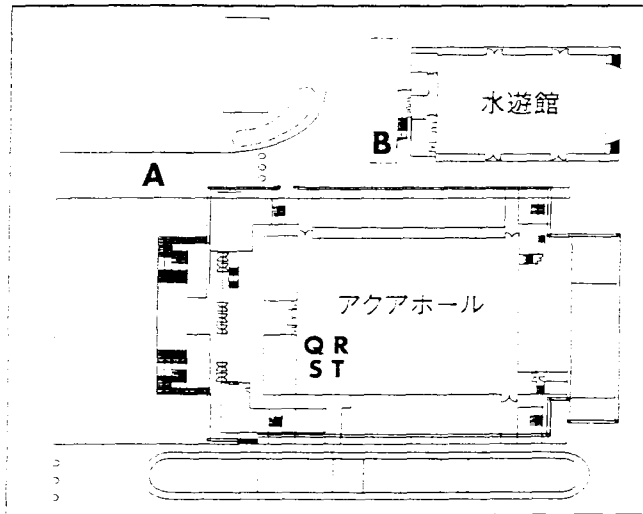
コーナー	展示・イベント内容	団体名
U ヨシ舟係留	ヨシ舟の係留展示を行います。乗舟可能です。	ヨシ文化協議会
V 環境創作狂言 「琵琶の湖」と「琵琶の湖～その後～」	創作狂言で外来魚と在来種や固有種の魚とのせめぎ合いをユーモラスに発表する中で、外来魚問題を問いかけます。	琵琶湖環境国体協議会
W 円満堂修治「淡海をゆく」スライドショー 「SAKEBI」アニメ放映	「自然」と「物語」をテーマに「風景」のもつ癒しのかを撮影し続けるカメラマン 円満堂修治のスライドショーを行います。 びわ湖を舞台に「水」を通して、地球環境の大切さを訴えたコメディタッチのアニメ上映を行います。	びわ湖国体協議会

なぎさ公園市民プラザ 展示・イベント内容

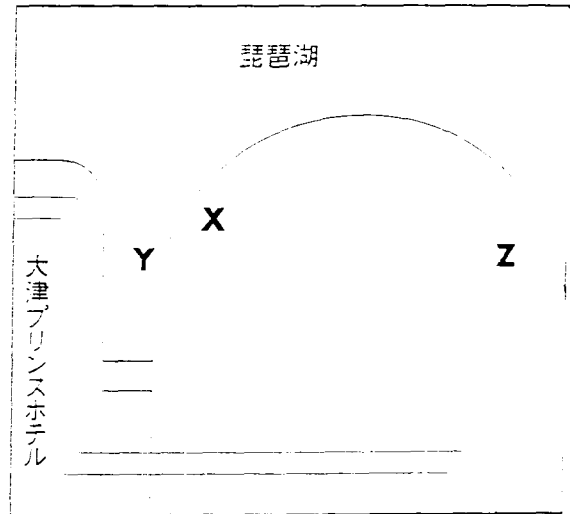
コーナー	展示・イベント内容	団体名
X ヨシでできた「光と音のオブジェ」	嵯峨芸術大学 観光デザイン科学生によるオブジェの展示を行います。 監修：嵯峨芸術大学 観光デザイン科 教授 金氏将介	大津市
Y ヨシ船「堅田丸」の展示	堅田市民有志によって制作されたヨシ船の展示を行います。	大津市
Z ヨシを使った工作教室 ヨシ紙に描く「大津絵」教室	指導：フティローズ 指導：大津絵同好会	大津市

会場見取り図

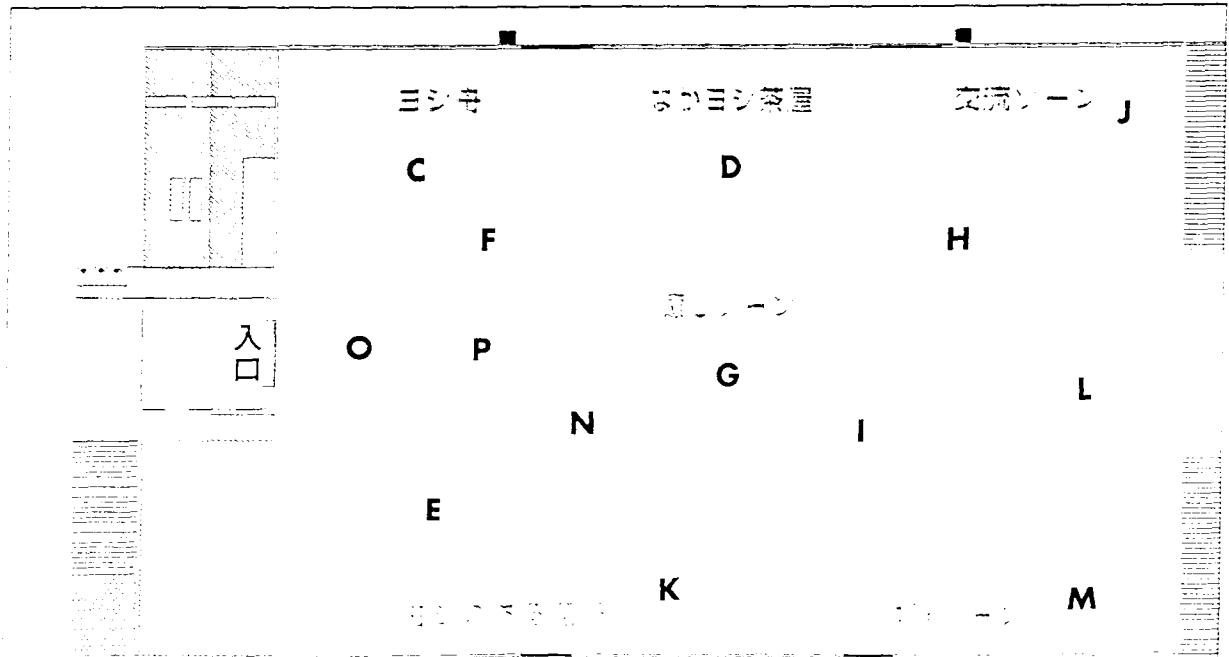
【水遊館・アクアホール】



【なぎさ公園市民プラザ】



【水遊館拡大図】



水となかよしヨシ・クイズラリー

クイズラリーに参加してステキな商品をゲットしよう! 「水となかよしミュージアム」各コーナーにクイズのヒントが隠されています。答えがわかったら に をつけてね! クイズをクリアしたら抽選で豪華賞品が当たるよ! (それぞれの【 】のコーナーに行くとヒントがあります) さあ、みんなでスタートだ!

水遊館外部に展示されているモニュメントは何をイメージしたものでしょう? 【水遊館・A】

- 波・光 青空・雲 ナマズ

ヨシ舟の次の航行先はどこでしょう? 【ヨシ舟作り体験コーナー・B】

- 淀川 太平洋 大西洋

流水モニュメントの高さは何メートルでしょう? 【水遊館・G】

- 2メートル 2.5メートル 3メートル

利き酒のお酒は何でしょう? 【水遊館・J】

- ビール 日本酒 ワイン

水滴プロジェクトの水滴(ガラス)に書かれている文字は何でしょう? 【水遊館・N】

- 空 カ 土

「うお〜たん」は何の精ですか? 【水遊館・O】

- ゴミの精 星の精 水の精

葦舟「カムナ」の意味は何でしょう? 【アクアホール・T】

- かまわないでくれという意味 流れる神という意味 葦舟のカムナのトイレに紙が無いという意味

ピアザ淡海前の棧橋に係留しているヨシ舟の名前は何でしょう? 【ピアザ淡海前棧橋・U】

- 三方ヨシ丸 7号 三方ヨシ丸 8号 三方ヨシ丸 9号

「光と音のオブジェ」は全部でいくつ作られているでしょう? 【なぎさ公園・X】

- 4基 6基 10基

※ クイズラリーを終えられた方は、水遊館「なかよし茶屋」までお越し下さい。抽選で素敵なプレゼントをその場でプレゼントいたします。

無農薬の不耕起米5kg、安全野菜、ヨシ紙製品 …… その他多数用意しております。



主 催：財団法人 淡海環境保全財団

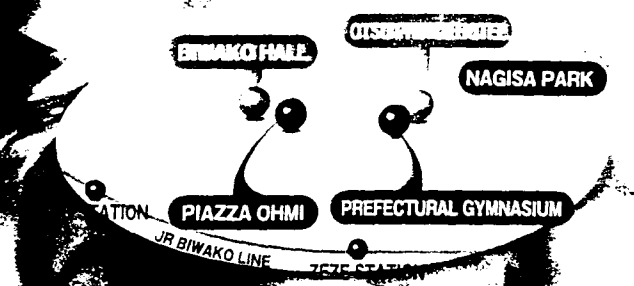
共 催：天津市・夢〜舞のんと滋賀・東近江水環境自治協議会・ヨシ文化談話会・成安造形大学・青雲舎
山本紙工株式会社・びわこ市民研究所

協 力：第3回 世界水フォーラム滋賀県委員会事務局

企画・制作：びわこ市民研究所

BIWAKO Water Fair / Festival in SHIGA Prefecture

Date
3/19~21



Biwako Water Fair / Festival Venue

- PIAZZA OHMI
- AQUA HALL [PREFECTURAL GYMNASIUM]
- NAGISA PARK
- You can take a free shuttle bus from Otsu station.

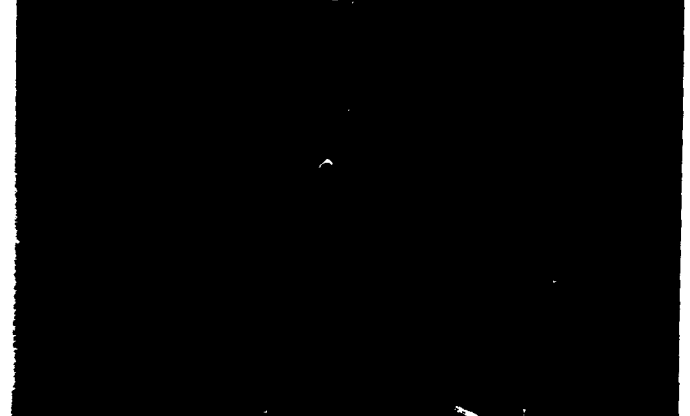
An original Noh parody about environmental issues



Date: March 20 Start: 12:30 PM
Place: PIAZZA HALL (PIAZZA OHMI)

In Lake Biwa non-native fish are causing a radical decrease of native fish that are not found anywhere else in the world. Through noh-kyogen (Japanese traditional drama) the essence of this problem will be presented humorously.

Children's English musical

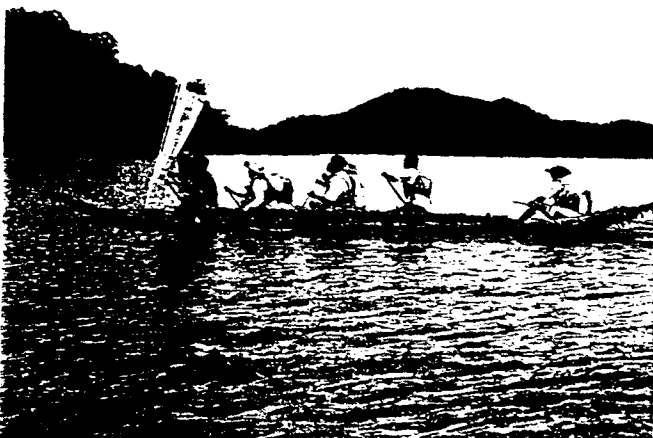


Date: March 21 Start: 1:30 PM
Place: PIAZZA HALL (PIAZZA OHMI)

Through an English Musical, children explain the importance of water, which they felt firsthand during the suspension of water supply last year.

NAGISA PARK (In front of PIAZZ OHMI) Date: March 19 ~ 21

Ultimate Eco-friendly Boat



Reeds play a great role in purifying Lake Biwa's Water. You can experience Lake Biwa while riding a hand-made reed boat.

Miracle Pump?

A citizens' group working for re-foresting of Himalayan land in remote areas will demonstrate a non-fossil fuel pump. They are in fact supplying irrigation water in the Himalayan region with this pump. Please check out this Miracle Pump!



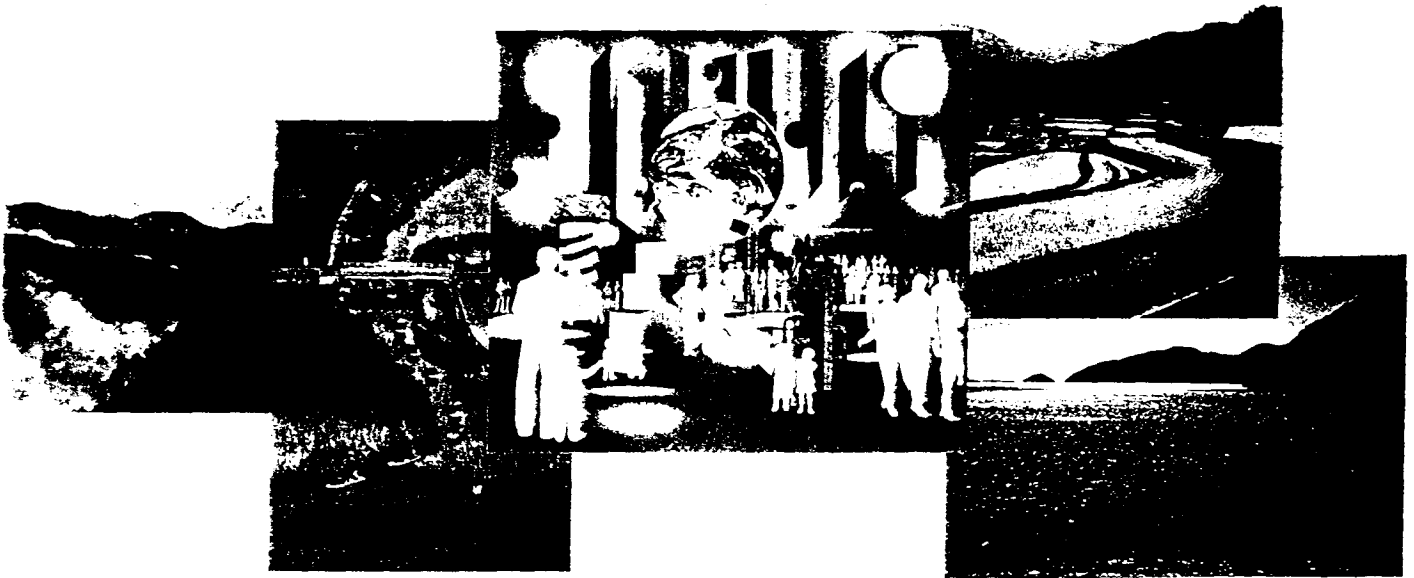


You can feel variety of passions and ideas about water at this site. Citizens' group exhibitions and live performances about water analysis and preservation activities, tree planting activities, a water saving appeal, reed preservation and utilization activities, eco-friendly agriculture, academics' and corporate research and study.



Eighty-four citizens' groups, universities and corporations are participating in the BIWAKO Water Fair/Festival in all. You can find more of them on "The BIWAKO Water Fair/Festival" page in "The 3rd World Water Forum in Shiga" program book.

Shiga Prefecture "Mother Lake 21 Plan"



Lake Biwa is close to the hearts of the citizens of Shiga as well as all people who are in some way connected to it. At the same time, Lake Biwa is not only a regional resource but also a national property and an endowment for future generations. It is the responsibility of us who live today to pass Lake Biwa to the next generation in sound condition. To achieve this objective, we will introduce the political activities of the "Mother Lake 21 Plan" in 7 theme areas at the Aqua Hall using a globe screen movie and VTR.